

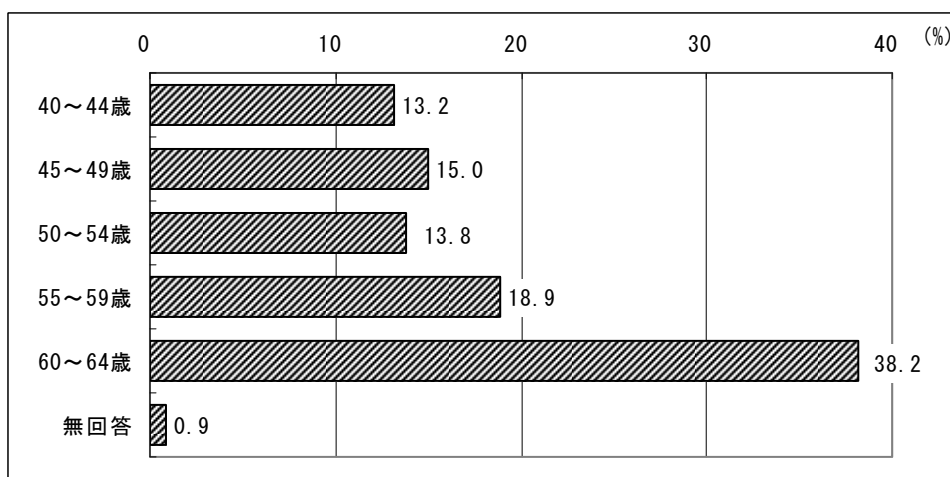
Ⅲ 若年者(40～64歳)

1. 回答者の属性

(1) 年齢

年齢についてきたところ、「60～64歳」の割合が38.2%と最も高く、次いで、「55～59歳」が18.9%となっています。

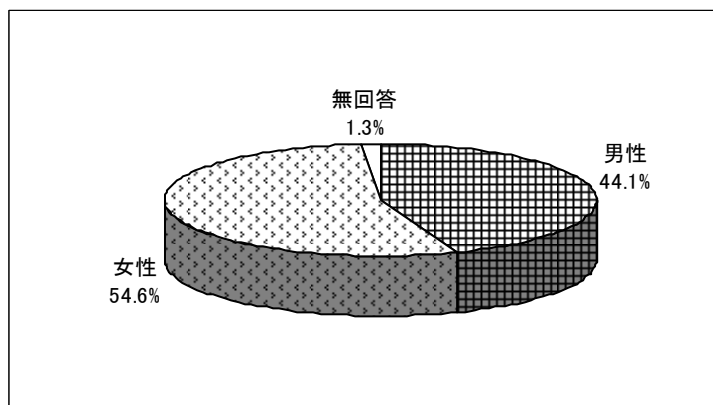
図表1 年齢[N=2,030]



(2) 性別

性別については、「女性」が54.6%、「男性」が44.1%となっています。

図表2 性別[N=2,030]

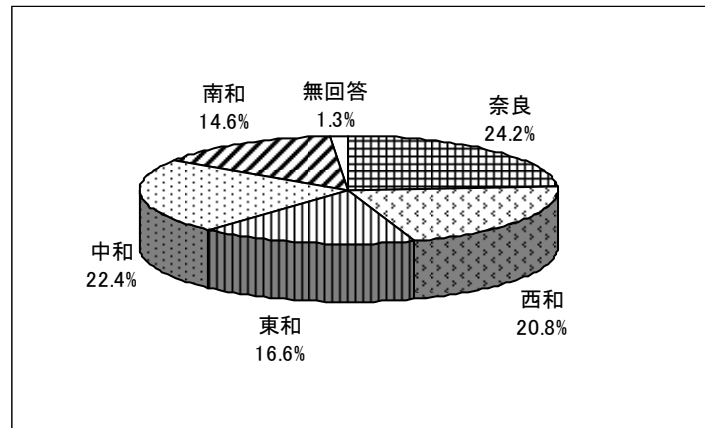


(3) 圏域

圏域については、「奈良」(24.2%)、「中和」(22.4%)の割合が高くなっています。

年代・性別にみると、大きな違いはみられないものの、50歳代男性では他に比べて西和圏域の割合が高くなっています。

図表3 圏域 [N=2,030]



図表4 <年代・性別>圏域 [N=2,030]

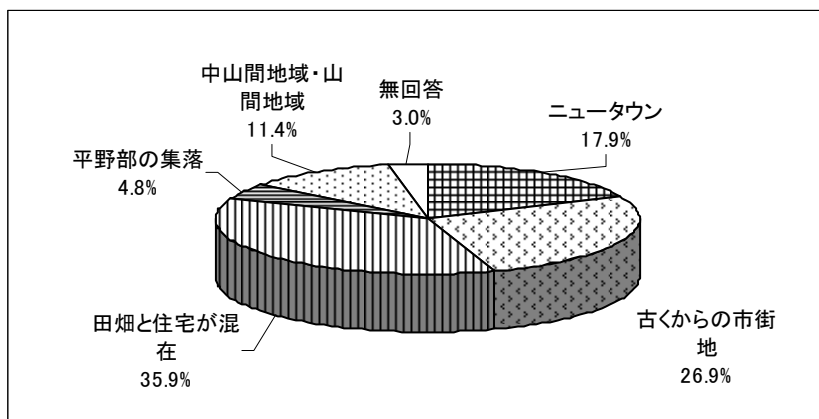
	合計	奈良	西和	東和	中和	南和	無回答
合計	2,030	492	422	337	455	297	27
	100.0	24.2	20.8	16.6	22.4	14.6	1.3
40-49 歳男	244	67	43	41	64	29	0
	100.0	27.5	17.6	16.8	26.2	11.9	0.0
40~49 歳女	325	77	66	56	76	49	1
	100.0	23.7	20.3	17.2	23.4	15.1	0.3
50~59 歳男	285	68	74	44	60	38	1
	100.0	23.9	26.0	15.4	21.1	13.3	0.4
50~59 歳女	374	87	78	62	83	62	2
	100.0	23.3	20.9	16.6	22.2	16.6	0.5
60~64 歳男	364	91	76	63	81	52	1
	100.0	25.0	20.9	17.3	22.3	14.3	0.3
60~64 歳女	408	98	83	69	87	63	8
	100.0	24.0	20.3	16.9	21.3	15.4	2.0
無回答	30	4	2	2	4	4	14
	100.0	13.3	6.7	6.7	13.3	13.3	46.7

(4) 居住地域の特徴

居住地域の特徴についてきいたところ、「田畑と住宅が混在」の割合が35.9%と最も高く、次いで、「古くからの市街地」が26.9%となっています。

圏域別にみると、奈良圏域では「古くからの市街地」が、西和圏域、東和圏域、中和圏域では「田畑と住宅が混在」が、南和圏域では「中山間地域・山間地域」の割合が最も高くなっています。その他、奈良圏域、西和圏域では「ニュータウン」の割合が他に比べて高くなっています。

図表 5 居住地域の特徴 [N=2, 030]



図表 6 <圏域別>居住地域の特徴 [N=2, 030]

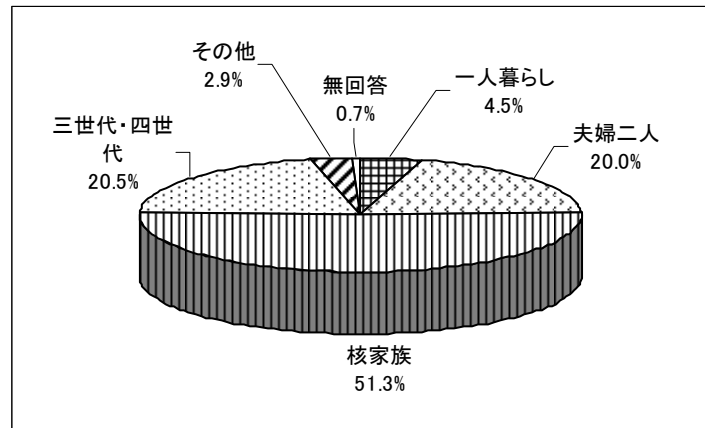
	合計	ニュータウン	古くからの市街地	田畑と住宅が混在	平野部の集落	中山間地域・山間地域	無回答
合計	2,030	364	547	729	98	231	61
	100.0	17.9	26.9	35.9	4.8	11.4	3.0
奈良	492	116	206	119	13	24	14
	100.0	23.6	41.9	24.2	2.6	4.9	2.8
西和	422	112	71	197	24	7	11
	100.0	26.5	16.8	46.7	5.7	1.7	2.6
東和	337	40	110	123	22	36	6
	100.0	11.9	32.6	36.5	6.5	10.7	1.8
中和	455	54	126	223	33	8	11
	100.0	11.9	27.7	49.0	7.3	1.8	2.4
南和	297	40	29	64	5	154	5
	100.0	13.5	9.8	21.5	1.7	51.9	1.7
無回答	27	2	5	3	1	2	14
	100.0	7.4	18.5	11.1	3.7	7.4	51.9

(5) 家族構成

家族構成については、「核家族」の割合が51.3%と最も高く、次いで、「三世代・四世代」が20.5%となっています。

年代・性別でみると、40歳代男女、50歳代男女では「核家族」が約50～66%を占めています。一方、60～64歳男女では、核家族の割合が最も高いものの、他に比べて低く、「夫婦二人暮らし」が他に比べて高く、約33～34%を占めています。

図表 7 家族構成 [N=2, 030]



図表 8 <年代・性別>家族構成 [N=2, 030]

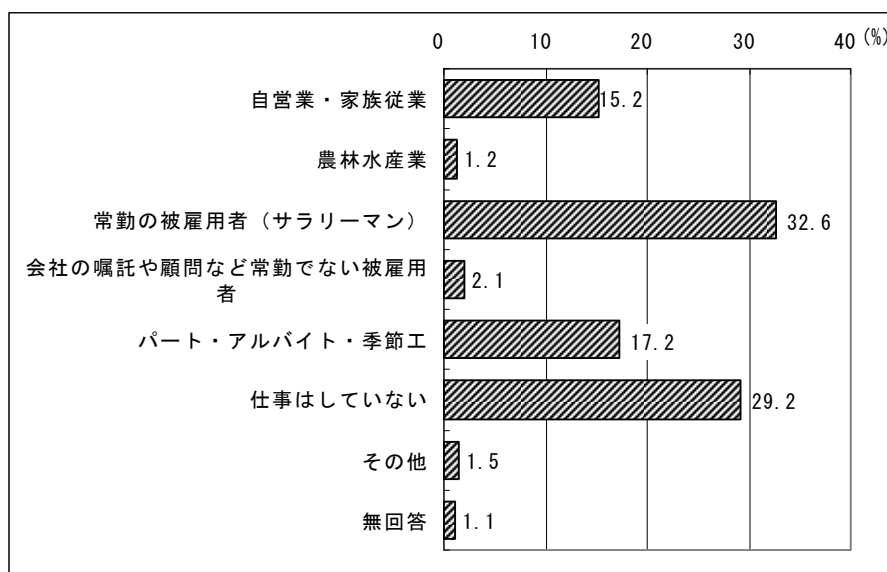
	合計	一人暮らし	夫婦二人暮らし	核家族	三世代・四世代	その他	無回答
合計	2,030	91	407	1,042	417	59	14
	100.0	4.5	20.0	51.3	20.5	2.9	0.7
40～49 歳男	244	13	22	162	40	7	0
	100.0	5.3	9.0	66.4	16.4	2.9	0.0
40～49 歳女	325	6	17	208	87	7	0
	100.0	1.8	5.2	64.0	26.8	2.2	0.0
50～59 歳男	285	6	38	167	68	6	0
	100.0	2.1	13.3	58.6	23.9	2.1	0.0
50～59 歳女	374	13	70	186	95	10	0
	100.0	3.5	18.7	49.7	25.4	2.7	0.0
60～64 歳男	364	14	120	161	56	13	0
	100.0	3.8	33.0	44.2	15.4	3.6	0.0
60～64 歳女	408	37	138	150	67	16	0
	100	9.1	33.8	36.8	16.4	3.9	0.0
無回答	30	2	2	8	4	0	14
	100.0	6.7	6.7	26.7	13.3	0.0	46.7

(6) 現在の就業状況

現在の就業状況についてきいたところ、「常勤の被雇用者（サラリーマン）」の割合が 32.6%と最も高く、次いで、「仕事はしていない」が 29.2%となっています。

年代・性別でみると、40 歳代男性、50 歳代男性では大半が「常勤の被雇用者（サラリーマン）」となっています。また、40 歳代女性では、「パート・アルバイト・季節工」の割合が他に比べて高く、約 33%となっています。一方、60～64 歳女性では約 60%が「仕事はしていない」としており、年代・性別によって、現在の就業状況が異なっています。

図表 9 現在の就業状況 [N=2,030]



図表 10 <年代・性別>現在の就業状況 [N=2,030]

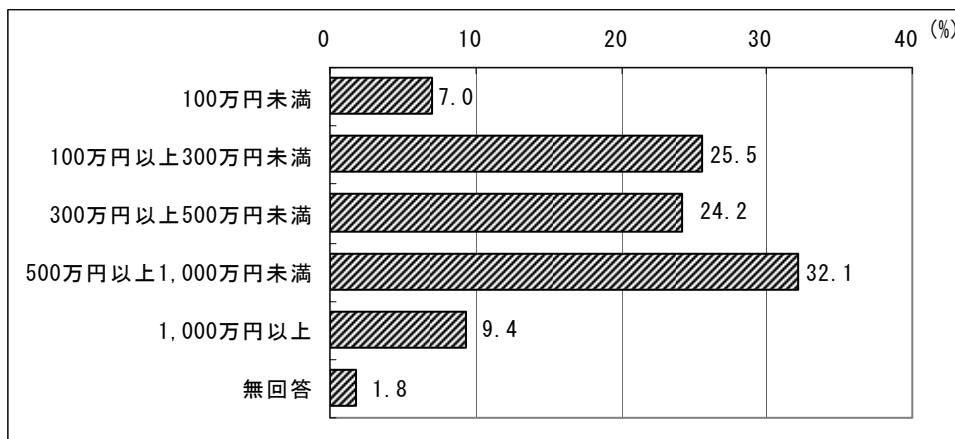
	合計	自営業・家族従業	農林水産業	常勤の被雇用者（サラリーマン）	会社の嘱託や顧問など常勤でない被雇用者	パート・アルバイト・季節工	仕事はしていない	その他	無回答
合計	2,030	308	25	661	43	349	592	30	22
	100.0	15.2	1.2	32.6	2.1	17.2	29.2	1.5	1.1
40～49 歳男	244	40	2	181	1	7	10	3	0
	100.0	16.4	0.8	74.2	0.4	2.9	4.1	1.2	0.0
40～49 歳女	325	40	2	84	1	107	83	5	3
	100.0	12.3	0.6	25.8	0.3	32.9	25.5	1.5	0.9
50～59 歳男	285	52	4	202	3	8	13	3	0
	100.0	18.2	1.4	70.9	1.1	2.8	4.6	1.1	0.0
50～59 歳女	374	45	5	67	2	117	131	5	2
	100.0	12.0	1.3	17.9	0.5	31.3	35.0	1.3	0.5
60～64 歳男	364	64	8	106	29	48	102	6	1
	100.0	17.6	2.2	29.1	8.0	13.2	28.0	1.6	0.3
60～64 歳女	408	66	3	17	7	61	244	8	2
	100.0	16.2	0.7	4.2	1.7	15.0	59.8	2.0	0.5
無回答	30	1	1	4	0	1	9	0	14
	100.0	3.3	3.3	13.3	0.0	3.3	30.0	0.0	46.7

(7) 世帯の収入状況

世帯の収入状況についてきいたところ、「500万円以上 1,000万円未満」の割合が32.1%と最も高く、次いで、「100万円以上 300万円未満」が25.5%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男女、50歳代男性では、約43～51%が「500万円以上 1,000万円未満」となっているのに対し、60～64歳男性では、「100万円以上 300万円未満」、「300万円以上 500万円未満」がそれぞれ約35%、約33%とほぼ同割合となっています。また、60～64歳女性では約43%が「100万円以上 300万円未満」となっており、若い年代の方が世帯の収入が高い状況にあります。

図表 11 世帯の収入状況 [N=2,030]



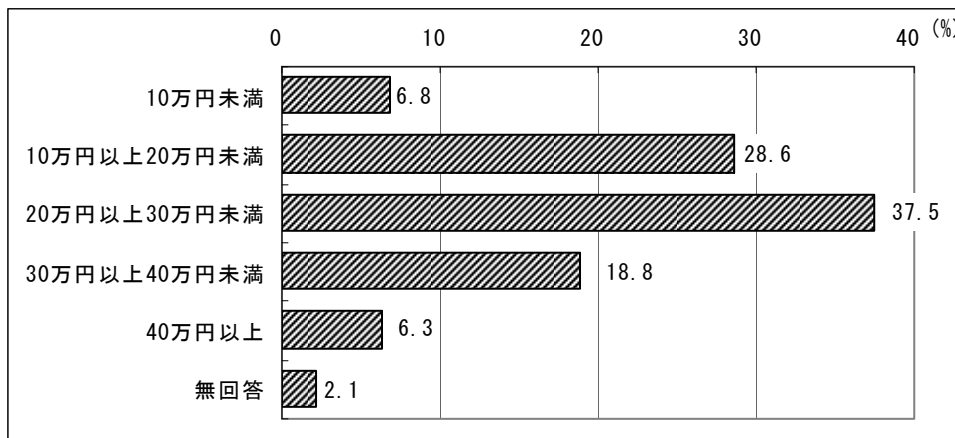
図表 12 <年代・性別>世帯の収入状況 [N=2,030]

	合計	100万円未満	100万円以上 300万円未満	300万円以上 500万円未満	500万円以上 1,000万円 未満	1,000万円 以上	無回答
合計	2,030	143	518	491	652	190	36
	100.0	7.0	25.5	24.2	32.1	9.4	1.8
40～49歳男	244	11	22	55	125	29	2
	100.0	4.5	9.0	22.5	51.2	11.9	0.8
40～49歳女	325	20	57	69	141	37	1
	100.0	6.2	17.5	21.2	43.4	11.4	0.3
50～59歳男	285	11	40	51	132	47	4
	100.0	3.9	14.0	17.9	46.3	16.5	1.4
50～59歳女	374	28	93	90	126	34	3
	100.0	7.5	24.9	24.1	33.7	9.1	0.8
60～64歳男	364	22	127	121	64	29	1
	100.0	6.0	34.9	33.2	17.6	8.0	0.3
60～64歳女	408	50	174	101	60	13	10
	100.0	12.3	42.6	24.8	14.7	3.2	2.5
無回答	30	1	5	4	4	1	15
	100.0	3.3	16.7	13.3	13.3	3.3	50.0

(8) 世帯の1か月の生活費

世帯の1か月の生活費についてきいたところ、「20万円以上30万円未満」の割合が37.5%と最も高く、次いで、「10万円以上20万円未満」が28.6%となっています。

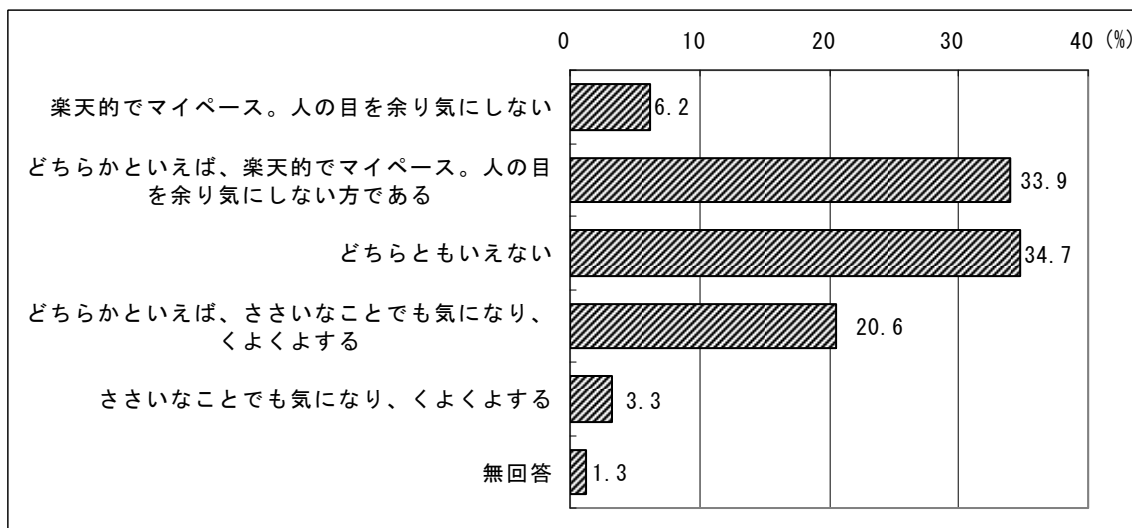
図表13 世帯の1か月の生活費 [N=2,030]



(9) 自分の性格

自分の性格についてきいたところ、「楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない」が6.2%、「どちらかといえば、楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない方である」が33.9%と比較的楽天的でマイペースな人が約40%、「どちらともいえない」が34.7%、「どちらかといえば、ささいなことでも気になる、くよくよする」が20.6%、「ささいなことでも気になる、くよくよする」が3.3%といった、比較的にくよくよする人が約24%となっています。

図表14 自分の性格 [N=2,030]

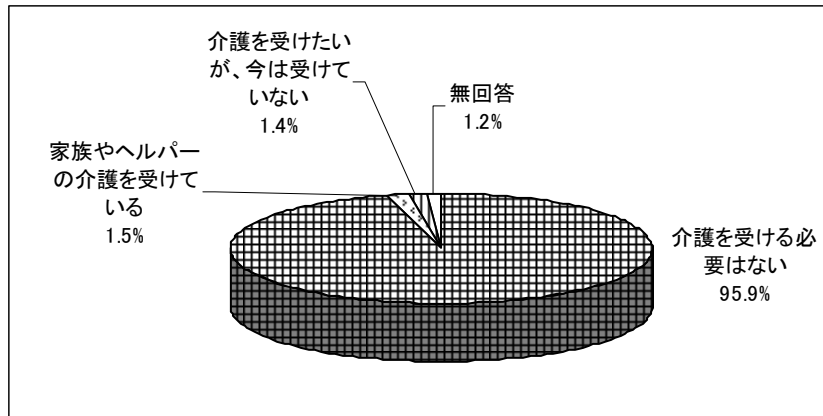


2. 心身の状況

(1) 現在の介護状態

現在の介護状態についてきいたところ、大半が「介護を受ける必要はない」（95.9%）となっています。その他では、「家族やヘルパーの介護を受けている」が1.5%、「介護を受けたいが今は受けていない」が1.4%となっています。

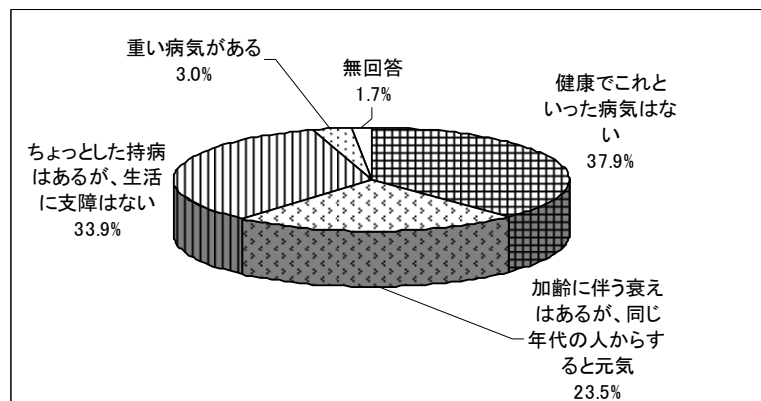
図表 15 現在の介護状態 [N=2,030]



(2) 現在の健康状態

現在の健康状態についてきいたところ、大半が病気がなかったり、病気があっても生活に支障がないとしています。なかでも、「健康でこれといった病気はない」が37.9%、「ちょっとした持病はあるが、生活に支障はない」が33.9%と高くなっています。

図表 16 現在の健康状態 [N=2,030]



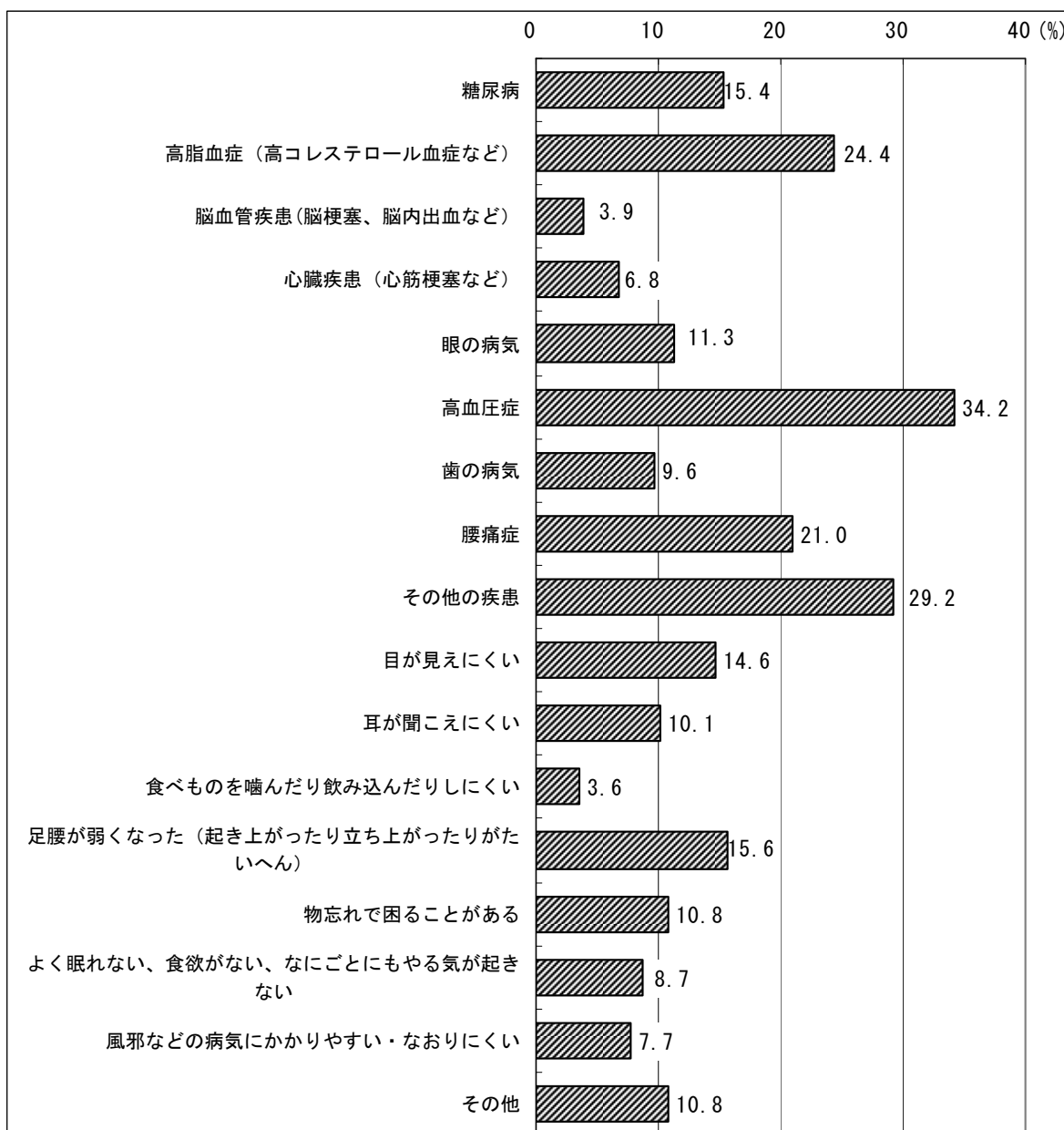
(3) 治療中の疾患や疾患以外で気になること

ちょっとした持病がある人や重い病気がある人に、治療中の疾患などについてきいたところ、「高血圧症」の割合が34.2%と最も高く、次いで、「その他の疾患」が29.2%となっています。

年代・性別にみると、60～64歳男性は「高血圧症」の割合が、60～64歳女性は「高血圧症」、「腰痛症」の割合が他に比べて高くなっています。

また、疾患以外で気になることについては、「足腰が弱くなった（起き上がったり立ち上がったりがたいへん）」が15.6%と高くなっています。

図表 17 治療中の疾患や疾患以外で気になること [N=749；複数回答]



図表 18 <年代・性別>治療中の疾患 [N=749；複数回答]

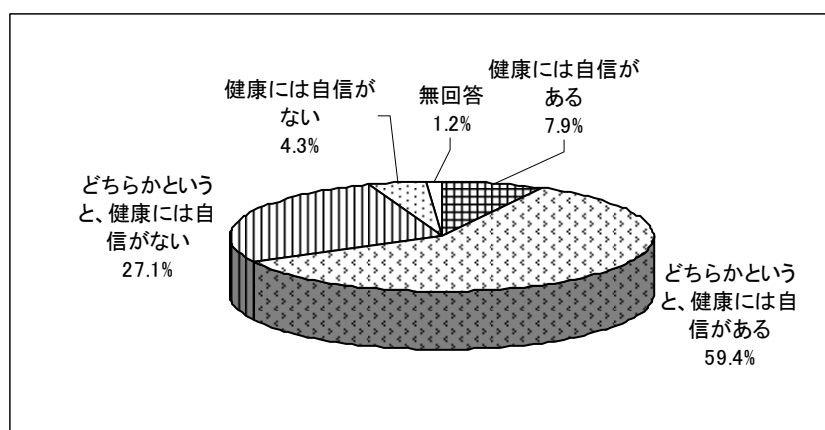
	合計	糖尿病	高脂血症(高コレステロール血症など)	脳血管疾患(脳梗塞、脳内出血など)	心臓疾患(心筋梗塞など)	眼の病気	高血圧症	歯の病気	腰痛症	その他の疾患	無回答
合計	749	115	183	29	51	85	256	72	157	219	27
	100.0	15.4	24.4	3.9	6.8	11.3	34.2	9.6	21.0	29.2	3.6
40～49 歳男	60	10	21	1	3	5	13	6	12	14	2
	100.0	16.7	35.0	1.7	5.0	8.3	21.7	10.0	20.0	23.3	3.3
40～49 歳女	76	4	8	3	0	5	8	8	11	47	5
	100.0	5.3	10.5	3.9	0.0	6.6	10.5	10.5	14.5	61.8	6.6
50～59 歳男	118	25	23	4	11	9	49	12	20	22	2
	100.0	21.2	19.5	3.4	9.3	7.6	41.5	10.2	16.9	18.6	1.7
50～59 歳女	119	6	29	2	5	14	31	8	21	46	9
	100.0	5.0	24.4	1.7	4.2	11.8	26.1	6.7	17.6	38.7	7.6
60～64 歳男	179	41	41	10	19	14	86	20	43	39	5
	100.0	22.9	22.9	5.6	10.6	7.8	48.0	11.2	24.0	21.8	2.8
60～64 歳女	183	26	57	6	13	34	68	16	48	47	3
	100.0	14.2	31.1	3.3	7.1	18.6	37.2	8.7	26.2	25.7	1.6
無回答	14	3	4	3	0	4	1	2	2	4	1
	100.0	21.4	28.6	21.4	0.0	28.6	7.1	14.3	14.3	28.6	7.1

3. 健康づくりや健康管理について

(1) 健康状態について感じていること

健康状態について感じていることについてきいたところ、「健康には自信がある」が7.9%、「どちらかという、健康には自信がある」が59.4%と、比較的自信がある人が約67%、「どちらかという、健康には自信がない」が27.1%、「健康には自信がない」が4.3%と、比較的自信がない人は約31%となっています。

図表 19 健康状態について感じていること [N=2,030]

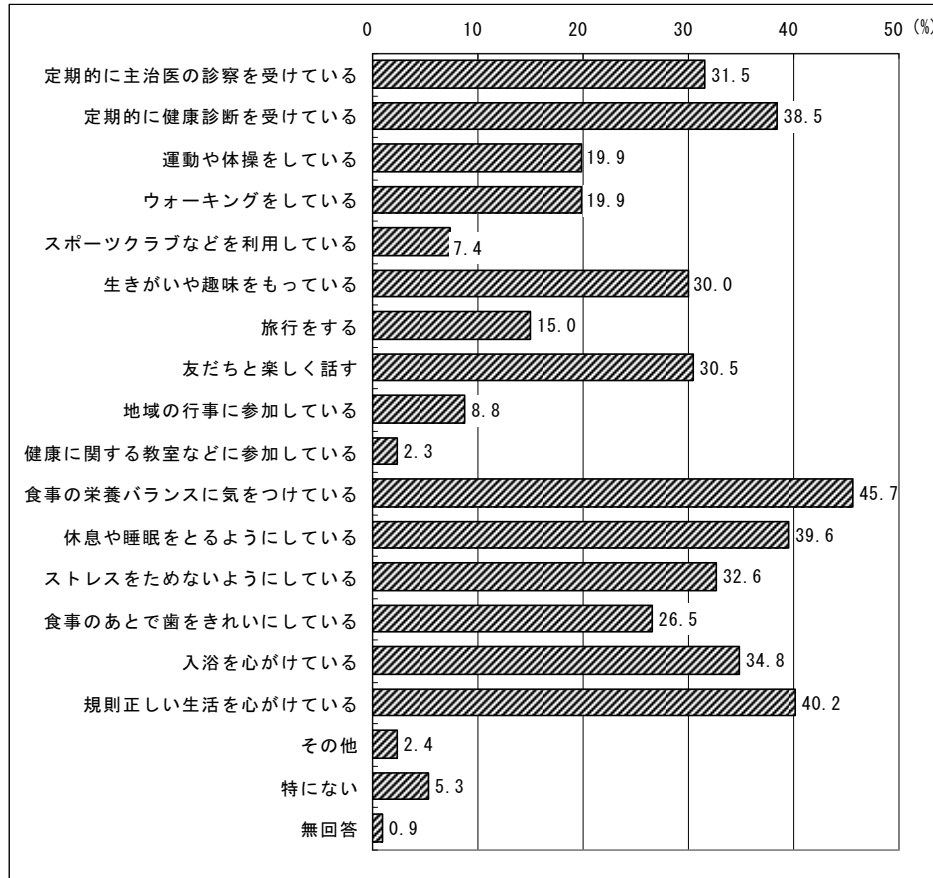


(2) 健康を維持するためにしていることや、心がけていること

健康を維持するためにしていることや、心がけていることについてきいたところ、「食事の栄養バランスに気をつけている」が45.7%と最も高く、次いで、「規則正しい生活を心がけている」が40.2%となっています。一方、「特にない」が5.3%となっています。

年代・性別でみると、40歳代、50歳代男性は「定期的に健康診断を受けている」の割合が、40代、50歳代女性は「友だちと楽しく話す」割合が、60～64歳男女は「定期的に主治医の診察を受けている」の割合が他に比べて高くなっています。また、60～64歳女性は「生きがいや趣味をもっている」、「入浴を心がけている」をあげる人の割合も他に比べてかなり高くなっており、健康を維持することに対してさまざまなことに取り組んでいる人が多いことがうかがえます。

図表 20 健康を維持するためにしていることや、心がけていること [N=2,030 ; 複数回答]



図表 21 <年代・性別>健康を維持するためにしていることや、心がけていること [N=2,030 ; 複数回答]

	合計	定期的に主治医の診察を受けている	定期的に健康診断を受けている	運動や体操をしている	ウォーキングをしている	スポーツクラブなどを利用している	生きがいや趣味をもっている	旅行をする	友だちと楽しく話す	地域の行事に参加している	健康に関する教室などに参加している	食事の栄養バランスに気をつけている	休息や睡眠をとるようにしている	ストレスをためないようにしている	食事のあとで歯をきれいにしている	入浴を心がけている	規則正しい生活を心がけている	その他	特にない	無回答
合計	2,030	639	781	404	403	150	610	304	620	179	46	927	804	662	538	707	816	48	108	19
	100.0	31.5	38.5	19.9	19.9	7.4	30.0	15.0	30.5	8.8	2.3	45.7	39.6	32.6	26.5	34.8	40.2	2.4	5.3	0.9
40~49 歳 男	244	46	106	44	34	17	55	20	32	13	1	77	78	68	36	65	57	1	23	1
	100.0	18.9	43.4	18.0	13.9	7.0	22.5	8.2	13.1	5.3	0.4	31.6	32.0	27.9	14.8	26.6	23.4	0.4	9.4	0.4
40~49 歳 女	325	52	115	67	32	15	80	34	146	17	6	155	153	100	105	102	119	10	17	2
	100.0	16.0	35.4	20.6	9.8	4.6	24.6	10.5	44.9	5.2	1.8	47.7	47.1	30.8	32.3	31.4	36.6	3.1	5.2	0.6
50~59 歳 男	285	88	129	45	64	26	67	31	35	22	2	89	115	84	51	89	95	2	21	2
	100.0	30.9	45.3	15.8	22.5	9.1	23.5	10.9	12.3	7.7	0.7	31.2	40.4	29.5	17.9	31.2	33.3	0.7	7.4	0.7
50~59 歳 女	374	103	124	74	75	33	114	60	163	27	10	213	149	134	118	134	171	8	17	3
	100.0	27.5	33.2	19.8	20.1	8.8	30.5	16.0	43.6	7.2	2.7	57.0	39.8	35.8	31.6	35.8	45.7	2.1	4.5	0.8
60~64 歳 男	364	163	146	77	106	21	119	60	61	39	2	128	134	129	67	118	153	14	18	5
	100.0	44.8	40.1	21.2	29.1	5.8	32.7	16.5	16.8	10.7	0.5	35.2	36.8	35.4	18.4	32.4	42.0	3.8	4.9	1.4
60~64 歳 女	408	176	150	92	87	37	165	96	174	56	24	253	162	134	153	190	210	13	11	4
	100.0	43.1	36.8	22.5	21.3	9.1	40.4	23.5	42.6	13.7	5.9	62.0	39.7	32.8	37.5	46.6	51.5	3.2	2.7	1.0
無回答	30	11	11	5	5	1	10	3	9	5	1	12	13	13	8	9	11	0	1	2
	100.0	36.7	36.7	16.7	16.7	3.3	33.3	10.0	30.0	16.7	3.3	40.0	43.3	43.3	26.7	30.0	36.7	0.0	3.3	6.7

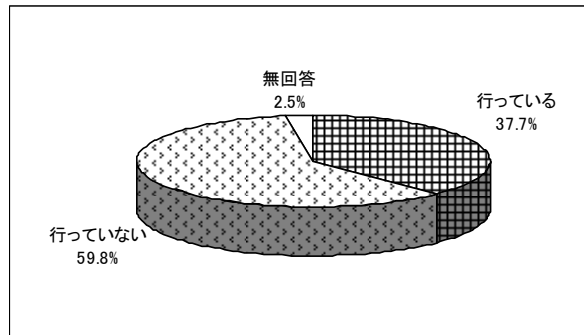
(3) 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか

運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているかきいたところ、「行っていない」が59.8%、「行っている」が37.7%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男女は「運動を習慣的に行っていない」人が約65～71%となっています。一方、60～64歳男女は「運動を習慣的に行っている」人が約43～44%あり、年齢が高くなるにつれ、運動を行っている人の割合が高くなっています。

また、圏域別にみると、奈良圏域では他に比べて「運動を習慣的に行っている」人の割合が高くなっています。一方、南和圏域では「運動を習慣的に行っていない」人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 22 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか [N=2, 030]



図表 23 <年代・性別、圏域別>運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか [N=2, 030]

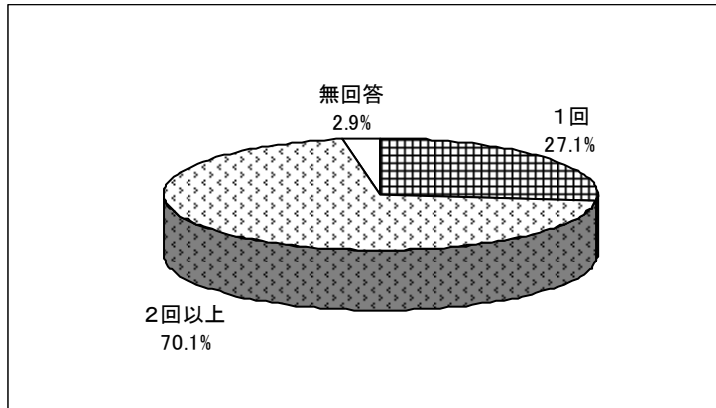
		合計	行 い る	行 い な い	無 回 答
合計		2,030	765	1,214	51
		100.0	37.7	59.8	2.5
年代・性別	40～49 歳男	244	84	159	1
		100.0	34.4	65.2	0.4
	40～49 歳女	325	89	230	6
		100.0	27.4	70.8	1.8
	50～59 歳男	285	106	173	6
		100.0	37.2	60.7	2.1
	50～59 歳女	374	146	218	10
		100.0	39.0	58.3	2.7
圏域別	60～64 歳男	364	155	199	10
		100.0	42.6	54.7	2.7
	60～64 歳女	408	179	216	13
		100.0	43.9	52.9	3.2
	無回答	30	6	19	5
		100.0	20.0	63.3	16.7
	奈良	492	210	270	12
		100.0	42.7	54.9	2.4
圏域別	西和	422	167	241	14
		100.0	39.6	57.1	3.3
	東和	337	121	211	5
		100.0	35.9	62.6	1.5
	中和	455	165	279	11
		100.0	36.3	61.3	2.4
圏域別	南和	297	94	196	7
		100.0	31.6	66.0	2.4
圏域別	無回答	27	8	17	2
		100.0	29.6	63.0	7.4

(4) 1週間の運動回数や時間、継続期間

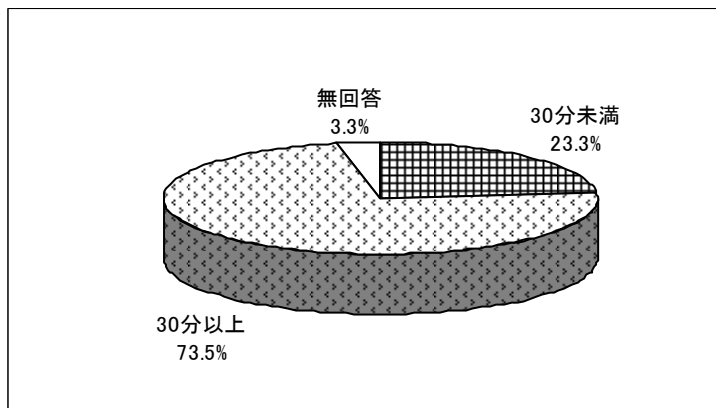
運動習慣のある人に1週間の運動回数や時間などについてきいたところ、「2回以上」が70.1%、「1回」が27.1%となっています。

1回の運動時間については、「30分以上」が73.5%、「30分未満」が23.3%となっています。継続期間は、「1年以上」が76.5%、「1年未満」が19.3%となっています。

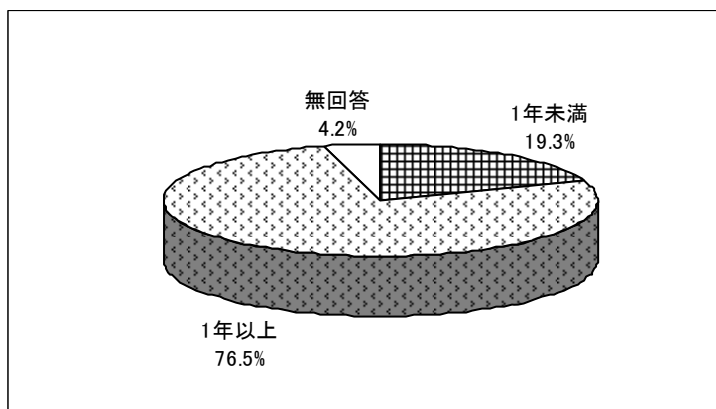
図表 24 1週間の運動回数 [N=765]



図表 25 1回の運動時間 [N=765]



図表 26 継続期間 [N=765]



(5) 日ごろの食生活について

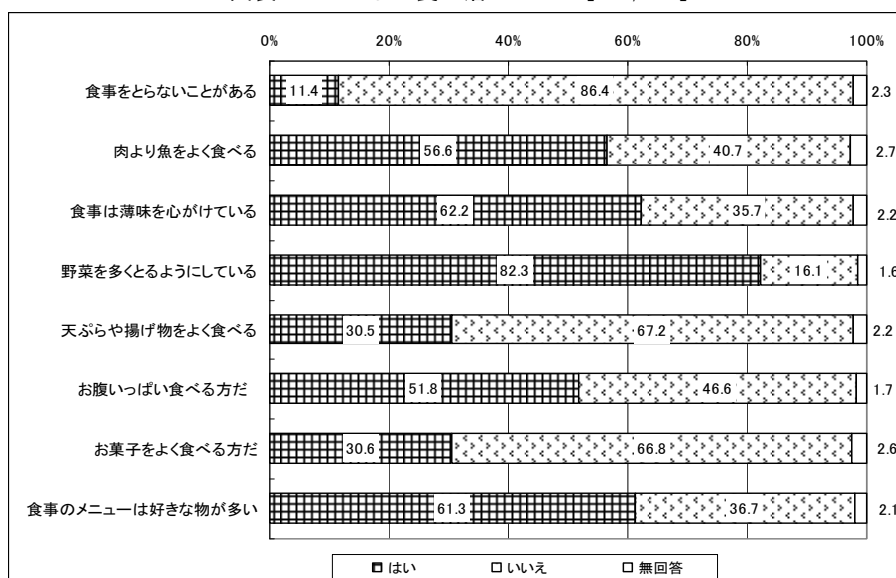
日ごろの食生活についてきいたところ、「食事をきちんととっている」(86.4%)、「野菜を多く取るようにしている」(82.3%)が高くなっています。

年代・性別にみると、40歳代男性は「食事をとらないことがある」人の割合が他に比べて高くなっています。

また、40歳代男女は「肉より魚をよく食べない」人が60%を超えているのに対し、50歳代女性は「肉より魚をよく食べる」人が半数を超え、60～64歳男女では70%前後が「肉より魚をよく食べる」としています。圏域別では、南和圏域では「肉より魚をよく食べる」人の割合が他に比べて高くなっています。

その他、40歳代、50歳代の男性では、「食事は薄味を心がけていない」人が半数を超えています。一方、50歳代女性、60～64歳女性では、「食事は薄味を心がけている」人が70%を超えています。

図表 27 日ごろの食生活について [N=2,030]



図表 28 <年代・性別>食事をとらないことがある [N=2,030]

	合計	はい	いいえ	無回答
合計	2,030	231	1,753	46
	100.0	11.4	86.4	2.3
40～49 歳男	244	57	182	5
	100.0	23.4	74.6	2.0
40～49 歳女	325	45	277	3
	100.0	13.8	85.2	0.9
50～59 歳男	285	37	241	7
	100.0	13.0	84.6	2.5
50～59 歳女	374	32	340	2
	100.0	8.6	90.9	0.5
60～64 歳男	364	35	318	11
	100.0	9.6	87.4	3.0
60～64 歳女	408	21	372	15
	100.0	5.1	91.2	3.7
無回答	30	4	23	3
	100.0	13.3	76.7	10.0

図表 29 <年齢・性別、圏域別>肉より魚をよく食べる [N=2,030]

		合計	はい	いいえ	無回答
合計		2,030	1,149	827	54
		100.0	56.6	40.7	2.7
年代・性別	40～49 歳男	244	91	148	5
		100.0	37.3	60.7	2.0
	40～49 歳女	325	112	205	8
		100.0	34.5	63.1	2.5
	50～59 歳男	285	165	115	5
		100.0	57.9	40.4	1.8
	50～59 歳女	374	218	150	6
		100.0	58.3	40.1	1.6
	60～64 歳男	364	251	104	9
		100.0	69.0	28.6	2.5
60～64 歳女	408	296	95	17	
	100.0	72.5	23.3	4.2	
無回答		30	16	10	4
		100.0	53.3	33.3	13.3
圏域別	奈良	492	272	207	13
		100.0	55.3	42.1	2.6
	西和	422	239	177	6
		100.0	56.6	41.9	1.4
	東和	337	183	144	10
		100.0	54.3	42.7	3.0
	中和	455	248	196	11
		100.0	54.5	43.1	2.4
	南和	297	189	98	10
		100.0	63.6	33.0	3.4
無回答		27	18	5	4
		100.0	66.7	18.5	14.8

図表 30 <年代・性別>食事は薄味を心がけている [N=2,030]

		合計	はい	いいえ	無回答
合計		2,030	1,262	724	44
		100.0	62.2	35.7	2.2
40～49 歳男	244	102	140	2	
	100.0	41.8	57.4	0.8	
40～49 歳女	325	210	109	6	
	100.0	64.6	33.5	1.8	
50～59 歳男	285	139	143	3	
	100.0	48.8	50.2	1.1	
50～59 歳女	374	275	95	4	
	100.0	73.5	25.4	1.1	
60～64 歳男	364	212	136	16	
	100.0	58.2	37.4	4.4	
60～64 歳女	408	308	89	11	
	100.0	75.5	21.8	2.7	
無回答		30	16	12	2
		100.0	53.3	40.0	6.7

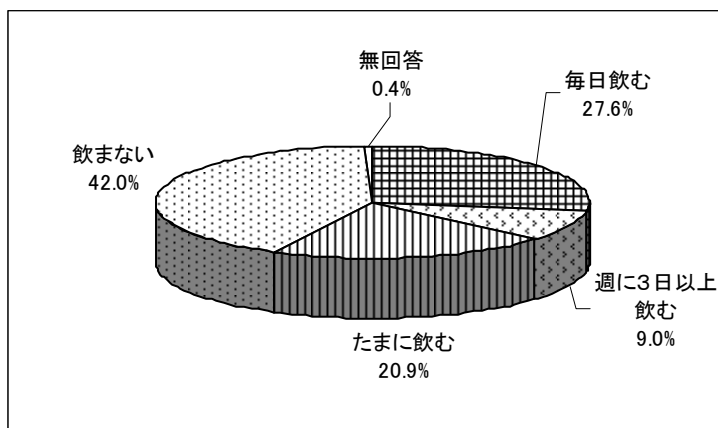
(6) 飲酒状況

飲酒状況についてきいたところ、「飲む」人が 57.5%、「飲まない」人が 42.0%となっています。「飲む」人のなかでは、「毎日飲む」人が 27.6%と高くなっています。

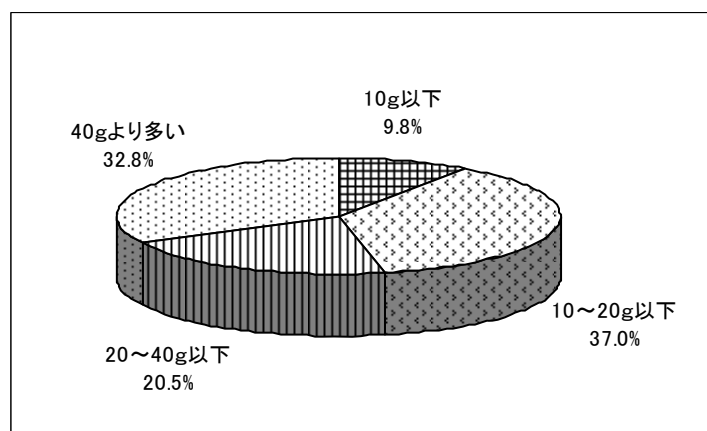
一日あたりのアルコール摂取量については、「10～20g以下」の割合が 37.0%と最も高く、次いで、「40gより多い」が 32.8%となっています。

年代・性別でみると、「毎日飲む」人は、40歳代男性は約 36%であるのに対し、50歳代男性、60～64歳男性は半数を超えています。

図表 31 飲酒状況 [N=2,030]



図表 32 一日あたりのアルコール摂取量 [N=1,168]



図表 33 <年代・性別>飲酒状況[N=2,030]

	合計	毎日飲む	週に3日以上飲む	たまに飲む	飲まない	無回答
合計	2,030	561	183	424	853	9
	100.0	27.6	9.0	20.9	42.0	0.4
40～49 歳男	244	87	42	62	53	0
	100.0	35.7	17.2	25.4	21.7	0.0
40～49 歳女	325	49	33	81	160	2
	100.0	15.1	10.2	24.9	49.2	0.6
50～59 歳男	285	150	30	45	58	2
	100.0	52.6	10.5	15.8	20.4	0.7
50～59 歳女	374	46	23	93	212	0
	100.0	12.3	6.1	24.9	56.7	0.0
60～64 歳男	364	185	30	53	94	2
	100.0	50.8	8.2	14.6	25.8	0.5
60～64 歳女	408	42	23	83	259	1
	100.0	10.3	5.6	20.3	63.5	0.2
無回答	30	2	2	7	17	2
	100.0	6.7	6.7	23.3	56.7	6.7

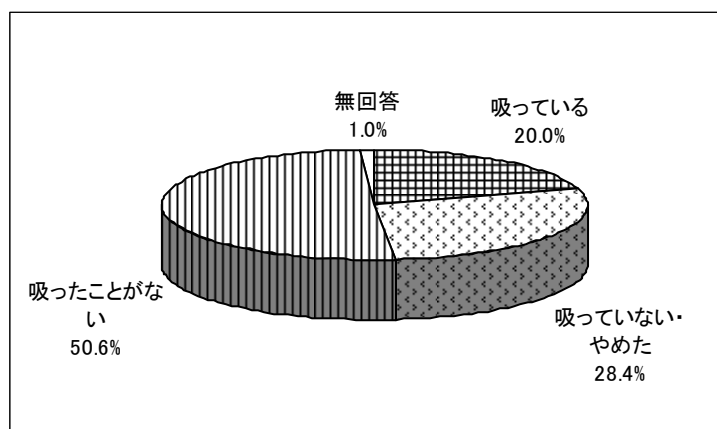
(7) 喫煙状況

喫煙状況についてきいたところ、「吸ったことがない」が 50.6%、「吸っていない・やめた」が 28.4%、「吸っている」が 20.0%となっています。

年代・性別にみると、男性では年齢が高くなるにつれ、「吸っている」人の割合が低下しています。

また、喫煙している人の喫煙本数については、大半が「20 本以下」(73.0%)となっています。

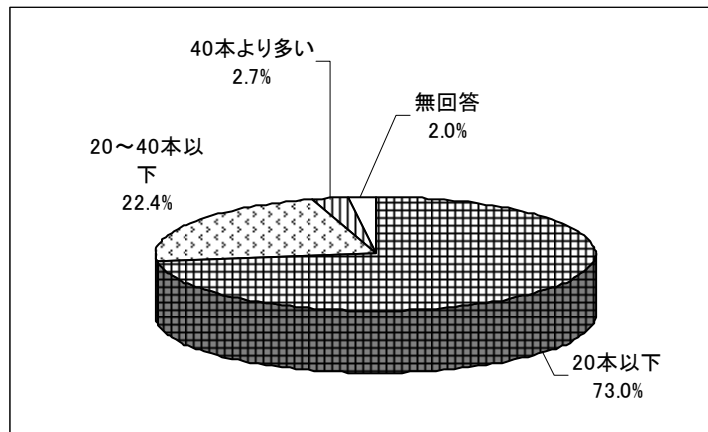
図表 34 喫煙状況[N=2,030]



図表 35 <年代・性別>喫煙状況 [N=2,030]

	合計	吸っている	吸っていない・やめた	吸ったことがない	無回答
合計	2,030	407	576	1,027	20
	100.0	20.0	28.4	50.6	1.0
40～49 歳男	244	99	85	60	0
	100.0	40.6	34.8	24.6	0.0
40～49 歳女	325	38	54	230	3
	100.0	11.7	16.6	70.8	0.9
50～59 歳男	285	106	122	56	1
	100.0	37.2	42.8	19.6	0.4
50～59 歳女	374	25	66	281	2
	100.0	6.7	17.6	75.1	0.5
60～64 歳男	364	103	202	57	2
	100.0	28.3	55.5	15.7	0.5
60～64 歳女	408	26	40	334	8
	100.0	6.4	9.8	81.9	2.0
無回答	30	10	7	9	4
	100.0	33.3	23.3	30.0	13.3

図表 36 喫煙本数 [N=407]



(8) かかりつけの医者などの有無

かかりつけの医者は、「いる」が63.1%、「いない」が34.6%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男女はかかりつけの医者がない人の割合が他に比べて高くなっています。

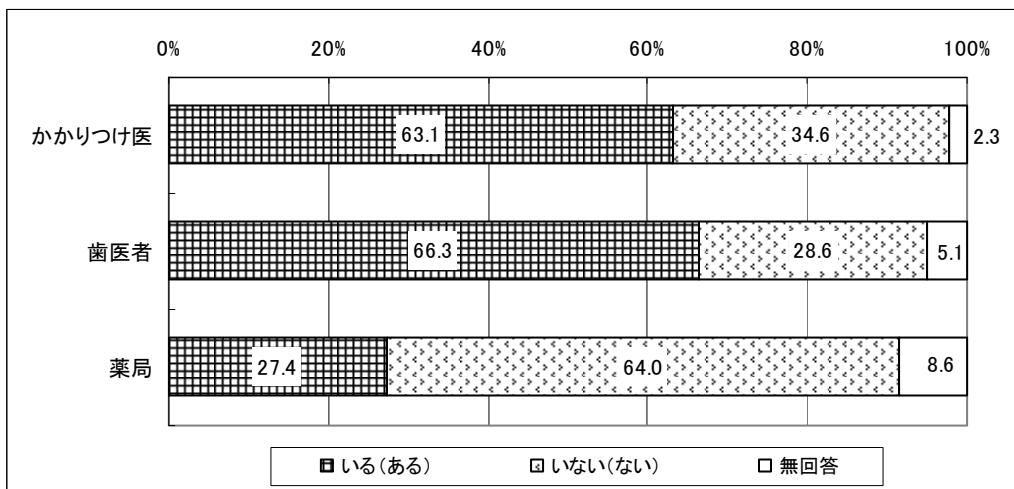
また、歯医者については、「いる」が66.3%、「いない」が28.6%となっています。

年代・性別にみると、50歳代女性、60～64歳女性はかかりつけの歯医者がある人の割合が他に比べて高くなっています。

薬局については、「ない」が64.0%、「ある」が27.4%となっています。

年代・性別にみると、60～64歳女性はかかりつけの薬局がある人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 37 かかりつけの医者・歯医者・薬局の有無 [N=2,030]



図表 38 <年代・性別>かかりつけの医者の有無 [N=2,030]

	合計	いる	いない	無回答
合計	2,030	1,281	703	46
	100.0	63.1	34.6	2.3
40～49 歳男	244	111	133	0
	100.0	45.5	54.5	0.0
40～49 歳女	325	184	137	4
	100.0	56.6	42.2	1.2
50～59 歳男	285	165	113	7
	100.0	57.9	39.6	2.5
50～59 歳女	374	239	126	9
	100.0	63.9	33.7	2.4
60～64 歳男	364	244	109	11
	100.0	67.0	29.9	3.0
60～64 歳女	408	315	79	14
	100.0	77.2	19.4	3.4
無回答	30	23	6	1
	100.0	76.7	20.0	3.3

図表 39 <年代・性別>かかりつけの歯医者の有無[N=2,030]

	合計	いる	いない	無回答
合計	2,030	1,345	581	104
	100.0	66.3	28.6	5.1
40～49 歳男	244	110	125	9
	100.0	45.1	51.2	3.7
40～49 歳女	325	233	88	4
	100.0	71.7	27.1	1.2
50～59 歳男	285	159	108	18
	100.0	55.8	37.9	6.3
50～59 歳女	374	280	83	11
	100.0	74.9	22.2	2.9
60～64 歳男	364	225	108	31
	100.0	61.8	29.7	8.5
60～64 歳女	408	318	62	28
	100.0	77.9	15.2	6.9
無回答	30	20	7	3
	100.0	66.7	23.3	10.0

図表 40 <年代・性別>かかりつけの薬局の有無[N=2,030]

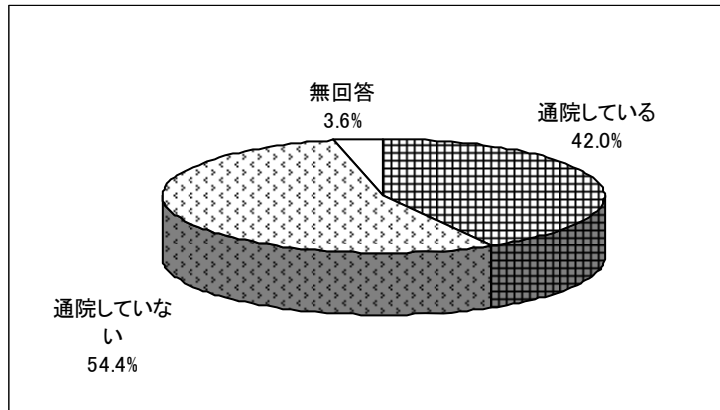
	合計	ある	ない	無回答
合計	2,030	557	1,299	174
	100.0	27.4	64.0	8.6
40～49 歳男	244	43	193	8
	100.0	17.6	79.1	3.3
40～49 歳女	325	79	236	10
	100.0	24.3	72.6	3.1
50～59 歳男	285	78	180	27
	100.0	27.4	63.2	9.5
50～59 歳女	374	106	245	23
	100.0	28.3	65.5	6.1
60～64 歳男	364	101	219	44
	100.0	27.7	60.2	12.1
60～64 歳女	408	141	209	58
	100.0	34.6	51.2	14.2
無回答	30	9	17	4
	100.0	30.0	56.7	13.3

(9) 現在の定期的な通院状況

現在の定期的な通院状況についてきいたところ、「通院している」が42.0%、「通院していない」が54.4%となっています。

年代・性別にみると、60～64 歳男女は「通院している」割合が半数を超えている一方で、40 歳代男女は「通院していない」割合が約72～74%となっています。

図表 41 現在の定期的な通院状況 [N=2, 030]



図表 42 <年代・性別>現在の定期的な通院状況 [N=2, 030]

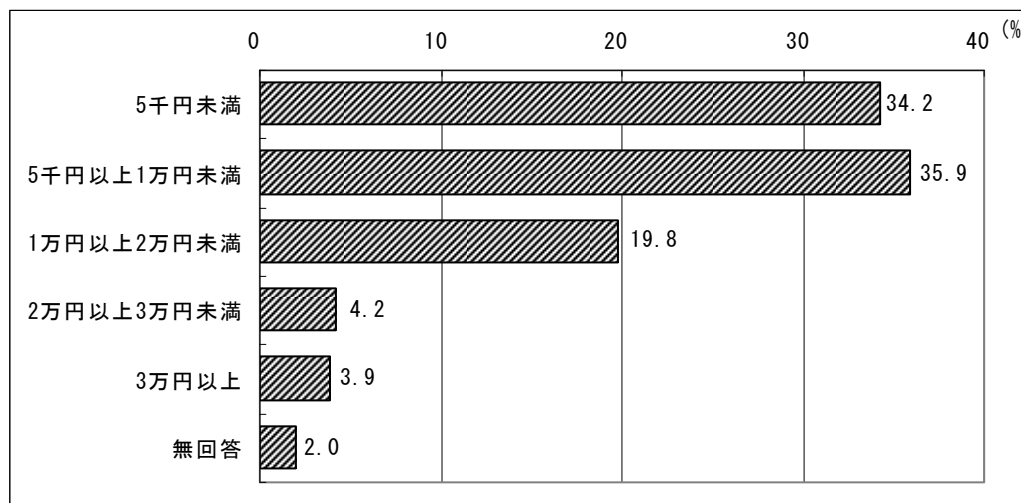
	合計	通院している	通院していない	無回答
合計	2,030	852	1,105	73
	100.0	42.0	54.4	3.6
40～49 歳男	244	63	175	6
	100.0	25.8	71.7	2.5
40～49 歳女	325	77	239	9
	100.0	23.7	73.5	2.8
50～59 歳男	285	125	151	9
	100.0	43.9	53.0	3.2
50～59 歳女	374	138	217	19
	100.0	36.9	58.0	5.1
60～64 歳男	364	197	149	18
	100.0	54.1	40.9	4.9
60～64 歳女	408	235	163	10
	100.0	57.6	40.0	2.5
無回答	30	17	11	2
	100.0	56.7	36.7	6.7

(10) 世帯の1か月の医療費

世帯の1か月の医療費についてきいたところ、「5千円以上1万円未満」の割合が35.9%と最も高く、次いで、「5千円未満」が34.2%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男女は他に比べて「5千円未満」の割合が高くなっています。

図表 43 世帯の1か月の医療費 [N=852]



図表 44 <年代・性別>世帯の1か月の医療費 [N=852]

	合計	5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上	無回答
合計	852	291	306	169	36	33	17
	100.0	34.2	35.9	19.8	4.2	3.9	2.0
40~49歳男	63	25	16	16	2	2	2
	100.0	39.7	25.4	25.4	3.2	3.2	3.2
40~49歳女	77	30	30	9	3	3	2
	100.0	39.0	39.0	11.7	3.9	3.9	2.6
50~59歳男	125	45	48	19	3	7	3
	100.0	36.0	38.4	15.2	2.4	5.6	2.4
50~59歳女	138	53	47	27	4	5	2
	100.0	38.4	34.1	19.6	2.9	3.6	1.4
60~64歳男	197	55	76	45	10	9	2
	100.0	27.9	38.6	22.8	5.1	4.6	1.0
60~64歳女	235	81	81	48	14	7	4
	100.0	34.5	34.5	20.4	6.0	3.0	1.7
無回答	17	2	8	5	0	0	2
	100.0	11.8	47.1	29.4	0.0	0.0	11.8

4. 日常生活について

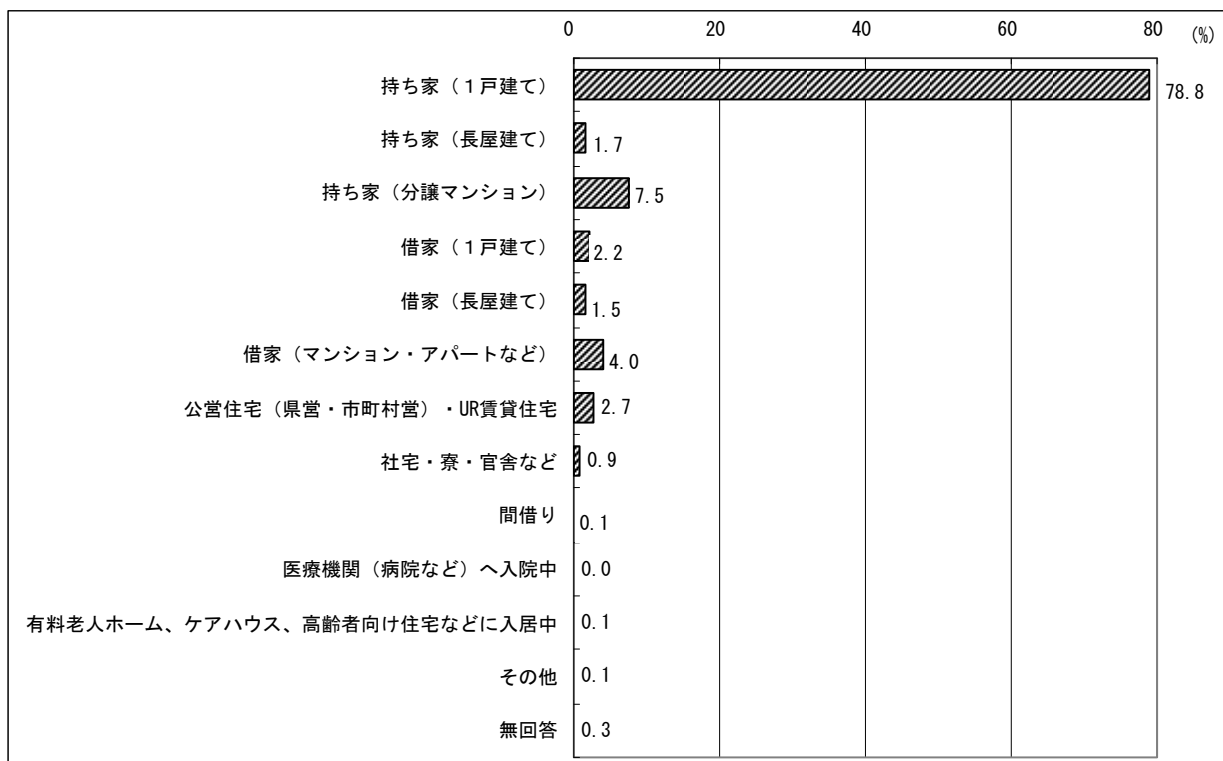
(1) 居住形態

居住形態については、「持ち家（1戸建て）」の割合が78.8%と最も高く、次いで、「持ち家（分譲マンション）」が7.5%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男性の「持ち家（1戸建て）」の割合が約64%と他に比べて最も低いものの、年齢が高くなるにつれこの割合が高くなり、60～64歳男女ではともに約84%となっています。また、40歳代男性は「持ち家（分譲マンション）」、「借家（マンション・アパートなど）」などの割合が他に比べて高くなっています。

また、圏域別では、西和圏域、南和圏域では「持ち家（1戸建て）」の割合が約84～90%と高くなっています。

図表 45 居住形態 [N=2,030]



図表 46 <年代・性別、圏域別>居住形態[N=2,030]

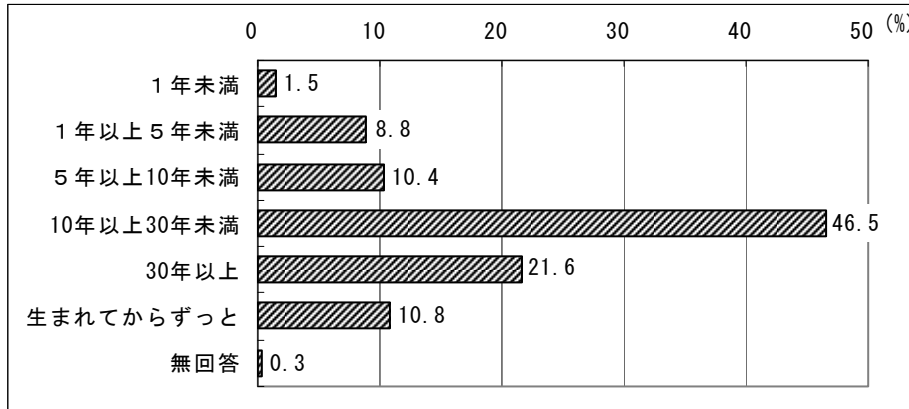
		合計	持ち家 (1戸建て)	持ち家 (長屋建て)	持ち家 (分譲マンション)	借家 (1戸建て)	借家 (長屋建て)	借家 (マンション・アパートなど)	UR賃貸住宅 公営住宅(県営・市町村営)・ UR賃貸住宅	社宅・寮・官舎など	間借り	医療機関(病院など)へ入院中	有料老人ホーム、ケアハウス、 高齢者向け住宅などに入居中	その他	無回答
合計		2,030	1,600	34	153	44	30	81	55	19	2	0	2	3	7
		100.0	78.8	1.7	7.5	2.2	1.5	4.0	2.7	0.9	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3
年代・性別	40～49歳 男	244	157	3	32	9	4	28	6	2	0	0	2	1	0
		100.0	64.3	1.2	13.1	3.7	1.6	11.5	2.5	0.8	0.0	0.0	0.8	0.4	0.0
	40～49歳 女	325	253	3	23	11	4	14	10	5	1	0	0	0	1
		100.0	77.8	0.9	7.1	3.4	1.2	4.3	3.1	1.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3
	50～59歳 男	285	225	6	24	3	9	9	5	3	0	0	0	0	1
		100.0	78.9	2.1	8.4	1.1	3.2	3.2	1.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
	50～59歳 女	374	297	7	28	8	3	12	13	4	1	0	0	0	1
		100.0	79.4	1.9	7.5	2.1	0.8	3.2	3.5	1.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3
	60～64歳 男	364	306	6	18	4	5	13	7	2	0	0	0	1	2
		100.0	84.1	1.6	4.9	1.1	1.4	3.6	1.9	0.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.5
60～64歳 女	408	342	9	27	7	3	5	12	2	0	0	0	1	0	
	100.0	83.8	2.2	6.6	1.7	0.7	1.2	2.9	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	
無回答		30	20	0	1	2	2	0	2	1	0	0	0	0	2
	100.0	66.7	0.0	3.3	6.7	6.7	0.0	6.7	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
圏域別	奈良	492	341	12	64	16	5	21	22	7	0	0	1	1	2
		100.0	69.3	2.4	13.0	3.3	1.0	4.3	4.5	1.4	0.0	0.0	0.2	0.2	0.4
	西和	422	355	13	21	5	2	13	9	2	0	0	0	0	2
		100.0	84.1	3.1	5.0	1.2	0.5	3.1	2.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	東和	337	268	3	13	9	4	21	13	6	0	0	0	0	0
		100.0	79.5	0.9	3.9	2.7	1.2	6.2	3.9	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中和	455	348	5	54	5	14	22	3	1	1	0	0	2	0
		100.0	76.5	1.1	11.9	1.1	3.1	4.8	0.7	0.2	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0
	南和	297	267	1	0	8	5	4	5	3	1	0	1	0	2
		100.0	89.9	0.3	0.0	2.7	1.7	1.3	1.7	1.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.7
無回答		27	21	0	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1
	100.0	77.8	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	

(2) 居住年数

居住年数についてきいたところ、「10年以上30年未満」の割合が46.5%と最も高く、次いで、「30年以上」が21.6%となっています。

年代・性別にみると、60～64歳女性以外のどの年代・性別も「10年以上30年未満」の割合が最も高いのは同じですが、60～64歳女性では「30年以上」の割合が約46%、60～64歳男性は「30年以上」と「生まれてからずっと」を合わせると約43%と、60～64歳男女は居住年数が長い人が多くなっています。

図表 47 居住年数[N=2,030]



図表 48 <年代・性別>居住年数[N=2,030]

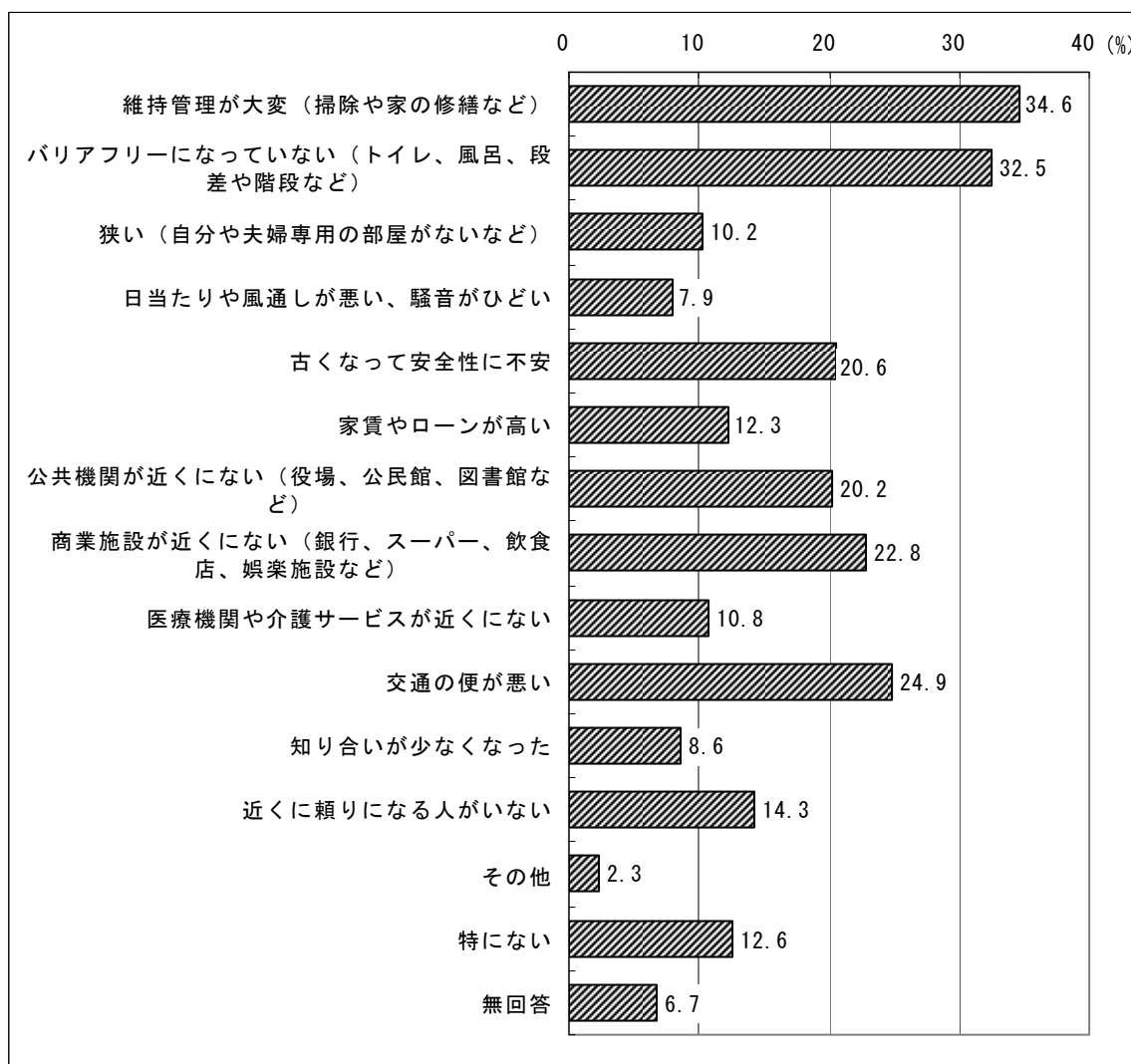
	合計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上30年未満	30年以上	生まれてからずっと	無回答
合計	2,030	31	179	212	944	438	220	6
	100.0	1.5	8.8	10.4	46.5	21.6	10.8	0.3
40～49歳男	244	7	47	45	102	13	30	0
	100.0	2.9	19.3	18.4	41.8	5.3	12.3	0.0
40～49歳女	325	9	38	48	189	15	26	0
	100.0	2.8	11.7	14.8	58.2	4.6	8.0	0.0
50～59歳男	285	3	18	29	146	30	58	1
	100.0	1.1	6.3	10.2	51.2	10.5	20.4	0.4
50～59歳女	374	2	27	33	197	89	25	1
	100.0	0.5	7.2	8.8	52.7	23.8	6.7	0.3
60～64歳男	364	5	25	33	141	98	60	2
	100.0	1.4	6.9	9.1	38.7	26.9	16.5	0.5
60～64歳女	408	4	21	21	155	188	18	1
	100.0	1.0	5.1	5.1	38.0	46.1	4.4	0.2
無回答	30	1	3	3	14	5	3	1
	100.0	3.3	10.0	10.0	46.7	16.7	10.0	3.3

(3) 居住環境での不便や困っていること

居住環境での不便や困っていることについてきいたところ、「維持管理が大変（掃除や家の修繕など）」の割合が34.6%と最も高く、次いで、「バリアフリーになっていない（トイレ、風呂、段差や階段など）」が32.5%となっています。

圏域別にみると、概ね上位にあげられているものに大きな違いはみられませんが、南和圏域では、「公共機関が近くにない（役場、公民館、図書館など）」、「商業施設が近くにない（銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など）」、「医療機関や介護サービスが近くにない」、「交通の便が悪い」についてあげる人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 49 居住環境での不便や困っていること [N=2,030 ; 複数回答]



図表 50 <圏域別>居住環境での不便や困っていること [N=2,030 ; 複数回答]

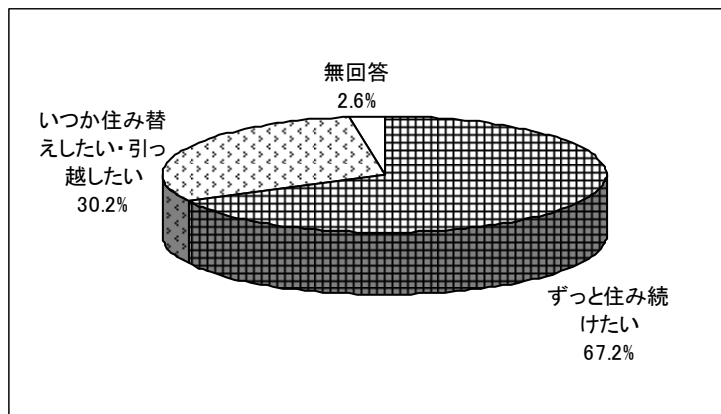
	合計	維持管理が大変(掃除や家の修繕など)	段差や階段など	バリアフリーになっていない(トイレ、風呂、狭い(自分や夫婦専用の部屋がないなど)	日当たりや風通しが悪い、騒音がひどい	古くなって安全性に不安	家賃やローンが高い	公共機関が近くにない(役場、公民館、図書館など)	商業施設が近くにない(銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など)	医療機関や介護サービスが近くにない	交通の便が悪い	知り合いが少なくなった	近くに頼りになる人がいない	その他	特にない	無回答
合計	2,030	703	659	208	161	418	250	411	463	220	506	174	291	47	256	137
	100.0	34.6	32.5	10.2	7.9	20.6	12.3	20.2	22.8	10.8	24.9	8.6	14.3	2.3	12.6	6.7
奈良	492	168	165	59	42	104	69	99	97	37	63	44	79	9	71	34
	100.0	34.1	33.5	12.0	8.5	21.1	14.0	20.1	19.7	7.5	12.8	8.9	16.1	1.8	14.4	6.9
西和	422	140	151	36	33	88	58	55	88	31	82	35	62	7	51	27
	100.0	33.2	35.8	8.5	7.8	20.9	13.7	13.0	20.9	7.3	19.4	8.3	14.7	1.7	12.1	6.4
東和	337	126	104	37	27	66	39	50	84	39	83	32	49	11	37	28
	100.0	37.4	30.9	11.0	8.0	19.6	11.6	14.8	24.9	11.6	24.6	9.5	14.5	3.3	11.0	8.3
中和	455	146	124	53	41	89	57	109	79	39	84	34	63	12	73	33
	100.0	32.1	27.3	11.6	9.0	19.6	12.5	24.0	17.4	8.6	18.5	7.5	13.8	2.6	16.0	7.3
南和	297	114	105	23	17	65	25	91	109	68	187	25	33	6	22	10
	100.0	38.4	35.4	7.7	5.7	21.9	8.4	30.6	36.7	22.9	63.0	8.4	11.1	2.0	7.4	3.4
無回答	27	9	10	0	1	6	2	7	6	6	7	4	5	2	2	5
	100.0	33.3	37.0	0.0	3.7	22.2	7.4	25.9	22.2	22.2	25.9	14.8	18.5	7.4	7.4	18.5

(4) 今後も今の自宅で住み続けたいか

今後も今の自宅で住み続けたいかきいたところ、「ずっと住み続けたい」が 67.2%、「いつか住み替えしたい・引っ越したい」が 30.2%となっています。

年代・性別にみると、40 歳代男女は「いつか住み替えしたい・引っ越したい」人が約 44~48% いるのに対し、年齢が高くなるにつれ、「ずっと住み続けたい」割合が高くなり、60~64 歳男女では約 78~79%となっています。

図表 51 今後も今の自宅で住み続けたいか [N=2,030]



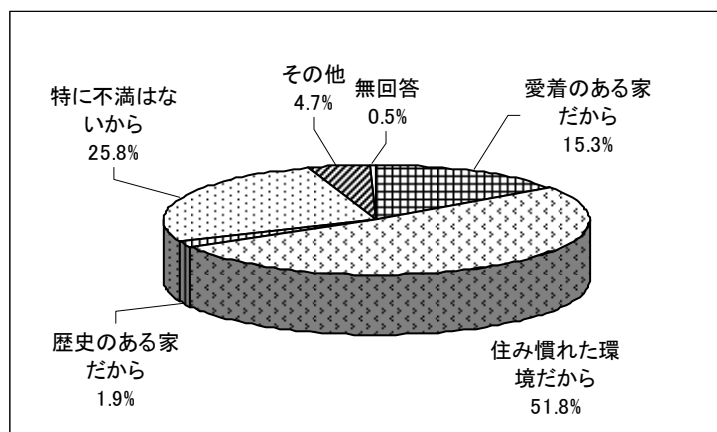
図表 52 <年代・性別>今後も今の自宅で住み続けたいか [N=2, 030]

	合計	ずっと住み続けたい	いつか住み替えたい・引っ越したい	無回答
合計	2,030	1,364	614	52
	100.0	67.2	30.2	2.6
40～49 歳男	244	134	108	2
	100.0	54.9	44.3	0.8
40～49 歳女	325	160	157	8
	100.0	49.2	48.3	2.5
50～59 歳男	285	196	85	4
	100.0	68.8	29.8	1.4
50～59 歳女	374	252	107	15
	100.0	67.4	28.6	4.0
60～64 歳男	364	285	71	8
	100.0	78.3	19.5	2.2
60～64 歳女	408	323	74	11
	100.0	79.2	18.1	2.7
無回答	30	14	12	4
	100.0	46.7	40.0	13.3

(5) 住み続けたい理由

住み続けたい理由については、「住み慣れた環境だから」の割合が 51.8%と最も高く、次いで、「特に不満はないから」が 25.8%となっています。

図表 53 住み続けたい理由 [N=1, 364]

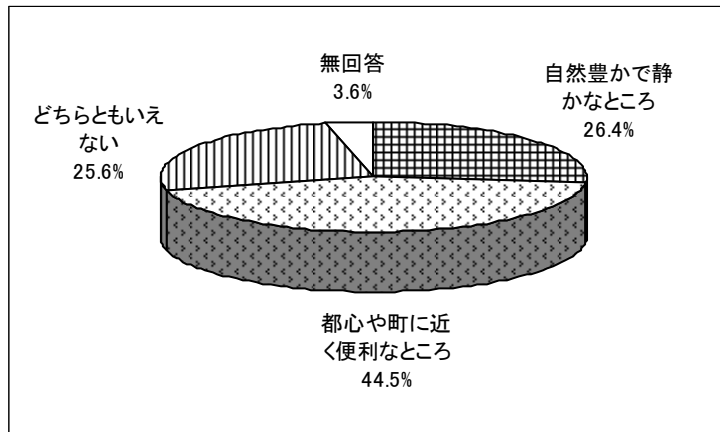


(6) 住み替えをしたい条件

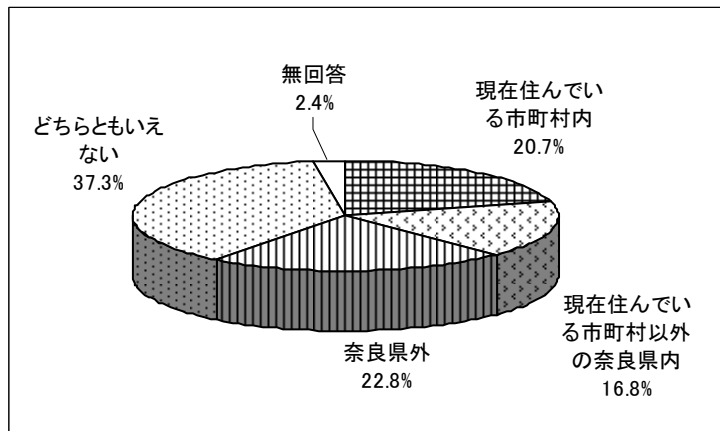
いつか住み替えしたい・引っ越したいと回答した人に、住み替えしたい立地条件についてきいたところ、「都心や町に近く便利なところ」の割合が44.5%と最も高く、次いで、「自然豊かで静かなところ」が26.4%となっています。

立地場所については、「どちらともいえない」の割合が37.3%と最も高く、次いで、「奈良県外」が22.8%となっています。

図表 54 住み替えしたい条件（立地条件） [N=614]



図表 55 住み替えしたい条件（立地場所） [N=614]

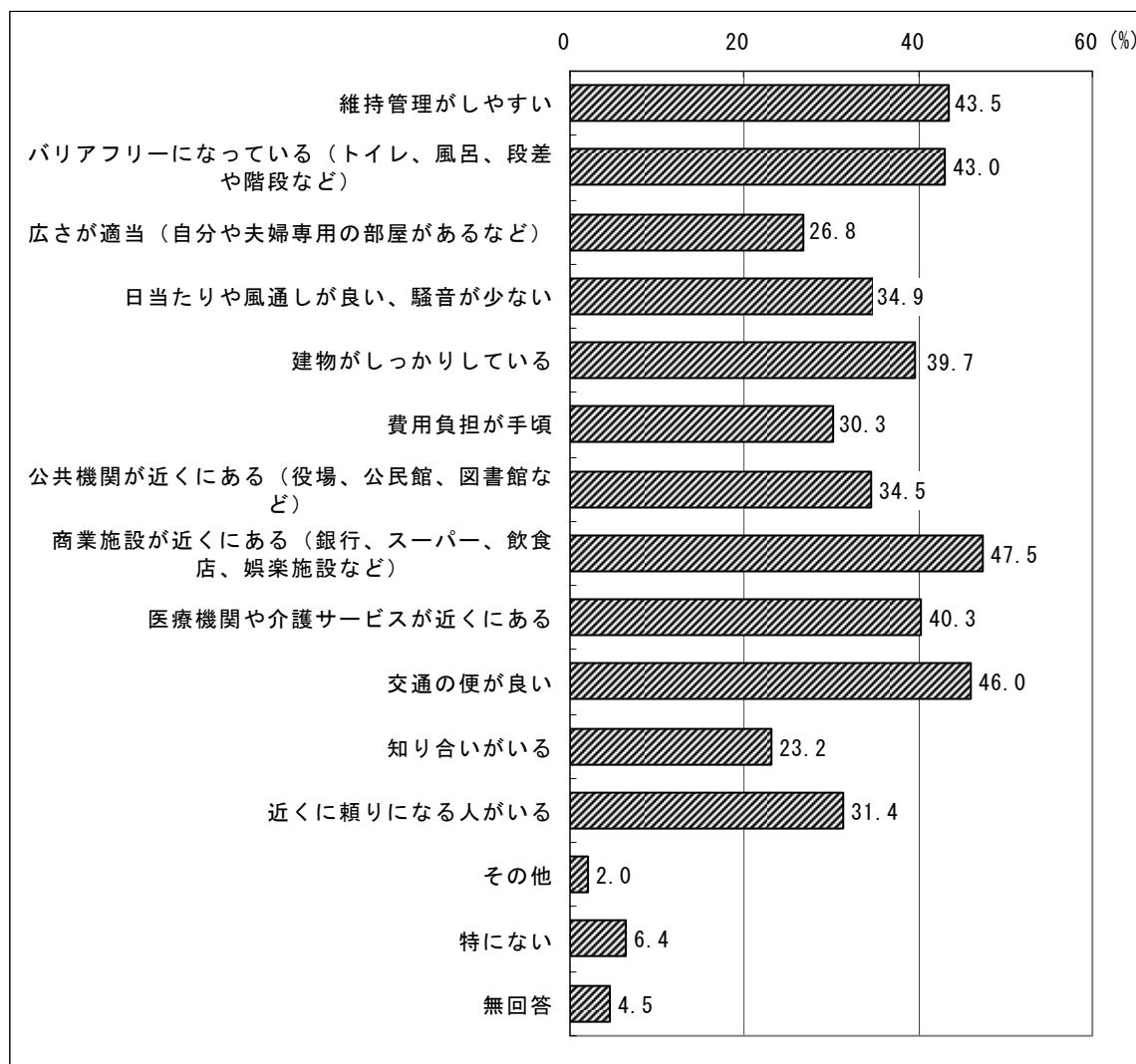


(7) 居住環境で今後求めるもの

居住環境で今後求めるものについてきいたところ、「商業施設が近くにある（銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など）」の割合が47.5%と最も高く、次いで、「交通の便が良い」が46.0%となっています。

年代・性別にみると、上位にあがっているものに大きな違いはみられないものの、40歳代男性は他に比べて、さまざまな項目についてあげる割合が高くなっています。その他、40歳代女性、50歳代女性は「交通の便が良い」をあげる割合が他に比べて高くなっています。

図表 56 居住環境で今後求めるもの [N=2,030 ; 複数回答]



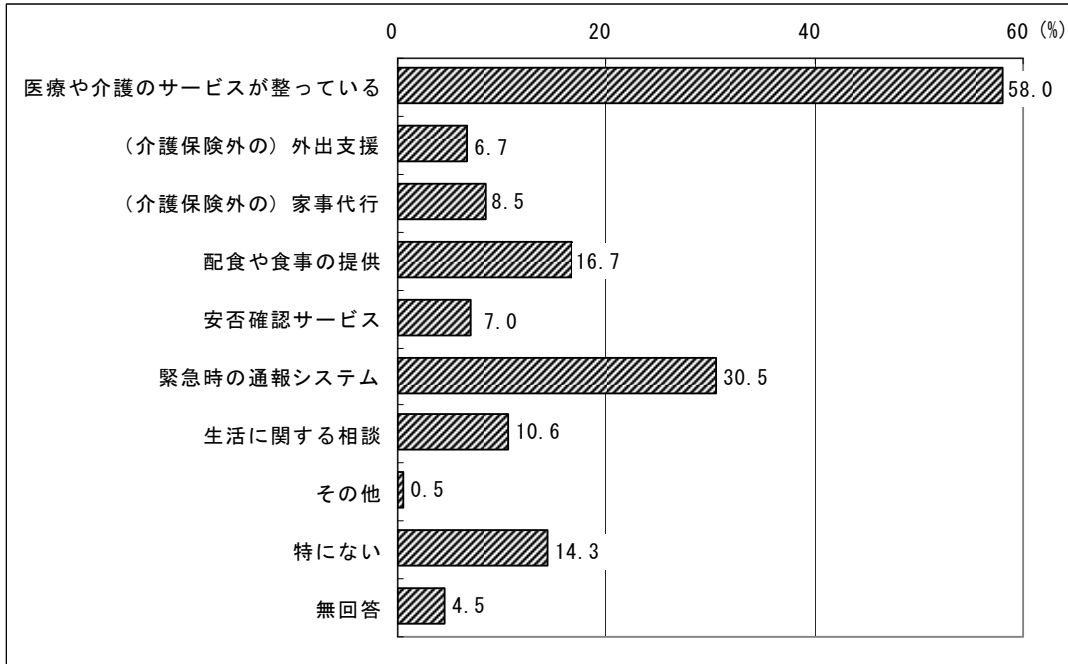
図表 57 <年代・性別>居住環境で今後求めるもの[N=2,030；複数回答]

	合計	維持管理がしやすい	バリアフリーになっている（トイレ、風呂、段差や階段など）	広さが適當（自分や夫婦専用の部屋があるなど）	日当たりや風通しが良い、騒音が少ない	建物がしっかりしている	費用負担が手頃	公共機関が近くにあり（役場、公民館、図書館など）	商業施設が近くにあり（銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など）	医療機関や介護サービスが近くにあり	交通の便が良い	知り合いがいる	近くに頼りになる人がいる	その他	特になし	無回答
合計	2,030	883	873	545	709	806	615	700	965	818	933	471	637	41	130	92
	100.0	43.5	43.0	26.8	34.9	39.7	30.3	34.5	47.5	40.3	46.0	23.2	31.4	2.0	6.4	4.5
40～49歳男	244	108	87	98	107	124	115	91	138	109	122	64	84	6	10	2
	100.0	44.3	35.7	40.2	43.9	50.8	47.1	37.3	56.6	44.7	50.0	26.2	34.4	2.5	4.1	0.8
40～49歳女	325	167	142	96	143	152	129	132	178	146	181	97	124	8	18	8
	100.0	51.4	43.7	29.5	44.0	46.8	39.7	40.6	54.8	44.9	55.7	29.8	38.2	2.5	5.5	2.5
50～59歳男	285	136	111	76	94	113	92	101	135	112	124	56	87	3	17	9
	100.0	47.7	38.9	26.7	33.0	39.6	32.3	35.4	47.4	39.3	43.5	19.6	30.5	1.1	6.0	3.2
50～59歳女	374	181	189	105	143	156	113	129	180	164	196	93	123	7	17	16
	100.0	48.4	50.5	28.1	38.2	41.7	30.2	34.5	48.1	43.9	52.4	24.9	32.9	1.9	4.5	4.3
60～64歳男	364	130	148	78	94	114	66	105	147	129	133	61	84	11	38	23
	100.0	35.7	40.7	21.4	25.8	31.3	18.1	28.8	40.4	35.4	36.5	16.8	23.1	3.0	10.4	6.3
60～64歳女	408	150	186	84	117	135	89	132	176	146	163	95	125	6	30	28
	100.0	36.8	45.6	20.6	28.7	33.1	21.8	32.4	43.1	35.8	40.0	23.3	30.6	1.5	7.4	6.9
無回答	30	11	10	8	11	12	11	10	11	12	14	5	10	0	0	6
	100.0	36.7	33.3	26.7	36.7	40.0	36.7	33.3	36.7	40.0	46.7	16.7	33.3	0.0	0.0	20.0

(8) 身近なところであればよいサービス

身近なところであればよいサービスについてきいたところ、「医療や介護のサービスが整っている」の割合が 58.0%と最も高く、次いで、「緊急時の通報システム」が 30.5%となっており、医療や介護、いざという時の緊急時の対応に不安を持っている人が多いことがうかがえます。一方、「特にない」は 14.3%となっています。

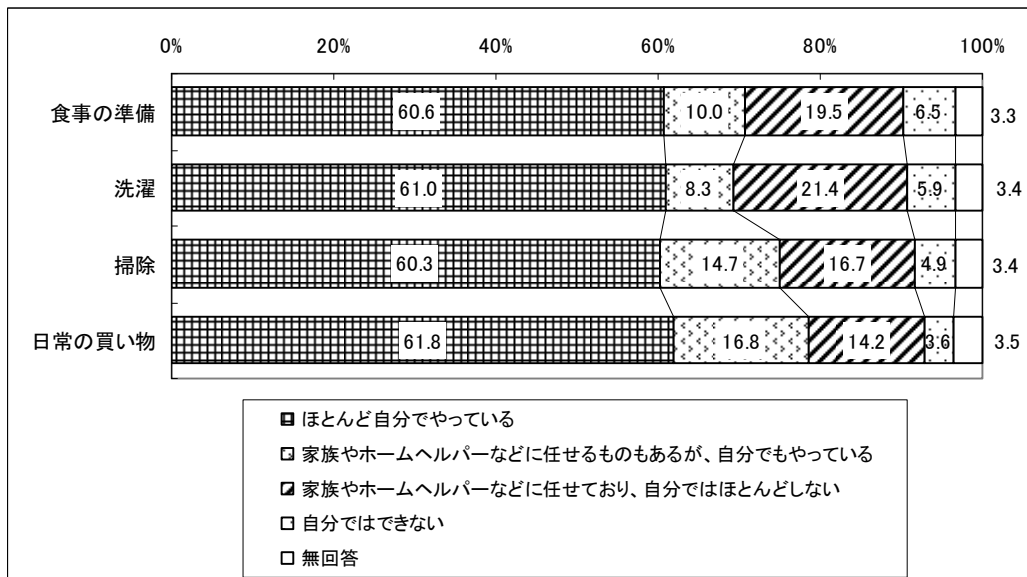
図表 58 身近なところであればよいサービス [N=2,030 ; 複数回答]



(9) 日常の家事の状況

日常の家事の状況についてきいたところ、どの家事も約 60%が「ほとんど自分でやっている」としてしています。また、食事の準備、洗濯については、「家族やホームヘルパーなどに任せており、自分ではほとんどしない」が約 20%となっています。

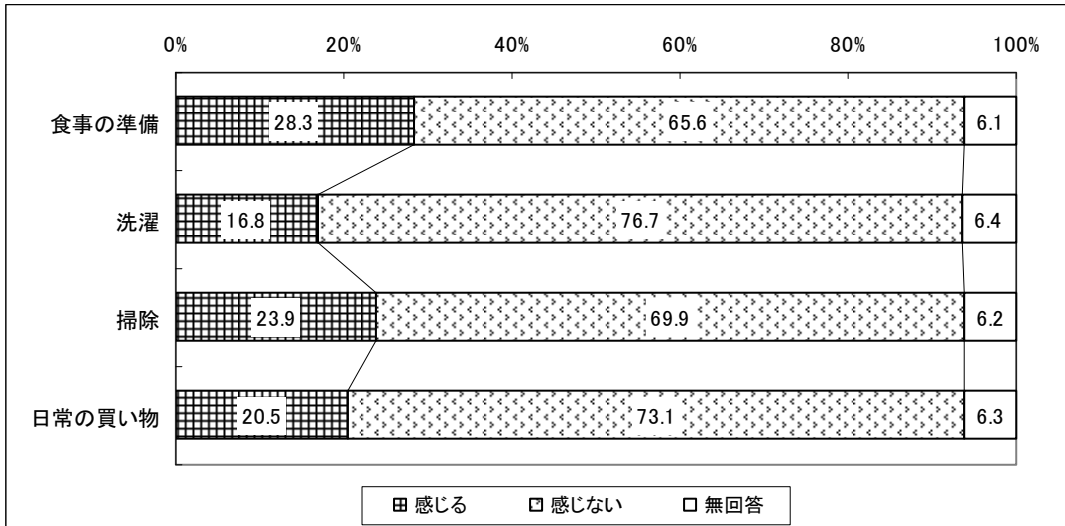
図表 59 日常の家事の状況 [N=2,030]



(10) 家事の負担感

家事の負担感についてきいたところ、どの家事についても、「感じない」が約66～77%、「感じる」が約17～28%となっています。

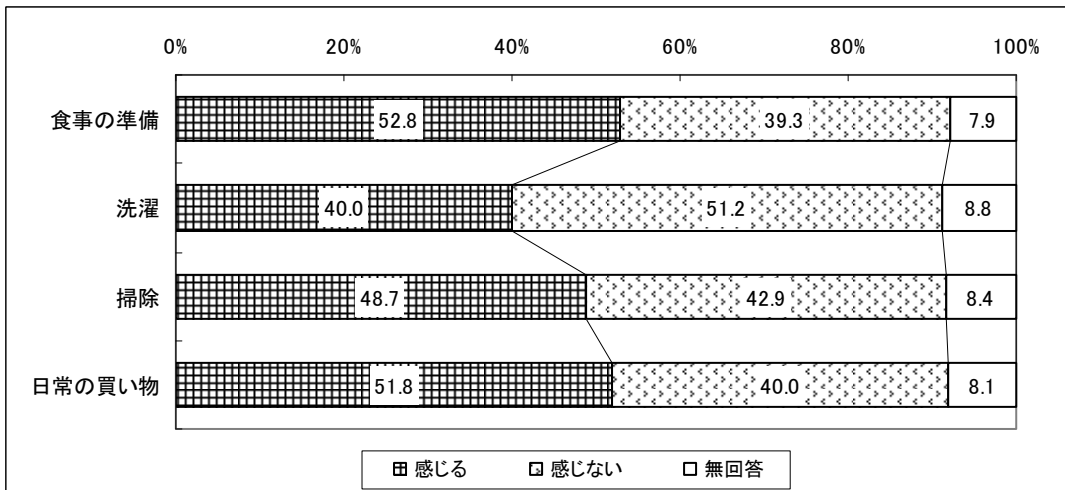
図表 60 家事の負担感 [N=2,030]



(11) 家事についての将来の不安

家事についての将来の不安についてきいたところ、食事の準備、掃除、日常の買い物については、「感じる」人の割合が「感じない」人の割合を上回っています。一方、洗濯については、「感じない」人の割合が「感じる」人の割合を上回っています。

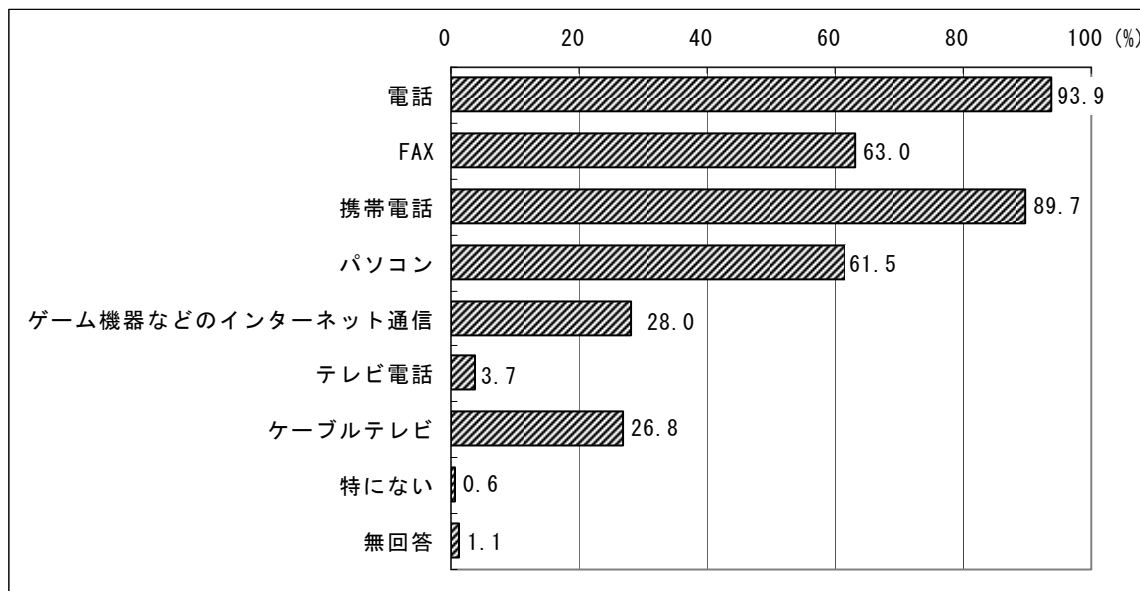
図表 61 家事についての将来の不安 [N=2,030]



(12) 利用している通信機器

利用している通信機器についてきたところ、「電話」の割合が93.9%と最も高く、次いで、「携帯電話」が89.7%となっています。

図表 62 利用している通信機器 [N=2,030 ; 複数回答]



5. 日常の過ごし方、楽しみや生きがい

(1) 平日の過ごし方

平日の過ごし方についてきいたところ、9時～18時は約半数が「仕事に出かけている」として
います。その他では、「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなって
います。また、18時～21時は「自宅でゆっくりしている」の割合が最も高く、次いで、「自宅で家
事をしている」となっています。

図表 63 平日の過ごし方 [N=2,030]

	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	4.9	15.3	6.9	40.8
自宅で家事をしている	19.8	5.3	16.3	26.8
自宅で仕事をしている	5.0	4.9	4.8	1.5
植木の世話やガーデニング	1.7	1.0	3.0	0.3
自宅で趣味の活動をしている	1.2	3.4	2.2	1.9
仕事に出かけている	51.0	50.9	46.7	13.0
田畑や山林で作業をしている	1.9	1.0	2.5	0.0
買い物(ショッピング)に出かけている	3.1	4.6	5.6	0.9
知人や友人宅に行っている	0.1	0.1	0.3	0.1
運動やスポーツをしている	1.1	1.9	0.9	1.1
散歩している	0.9	0.2	1.2	1.3
趣味の活動や習い事をしている	1.0	1.5	0.7	0.5
図書館や公民館に出かけている	0.0	0.5	0.2	0.0
娯楽施設に出かけている	0.0	0.1	0.2	0.4
釣りに出かけている	0.0	0.0	0.0	0.0
ボランティアや地域活動を行っている	0.6	0.5	0.3	0.1
その他	0.6	0.9	0.7	1.2
無回答	7.0	7.7	7.6	9.9

(2) 休日の過ごし方

休日の過ごし方についてきいたところ、9時～12時、15～18時は「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなっています。また、12時～15時は「自宅でゆっくりしている」、「買い物（ショッピング）に出かけている」割合が高くなっています。18～21時は、半数以上が「自宅でゆっくりしている」となっています。

図表 64 休日の過ごし方 [N=2,030]

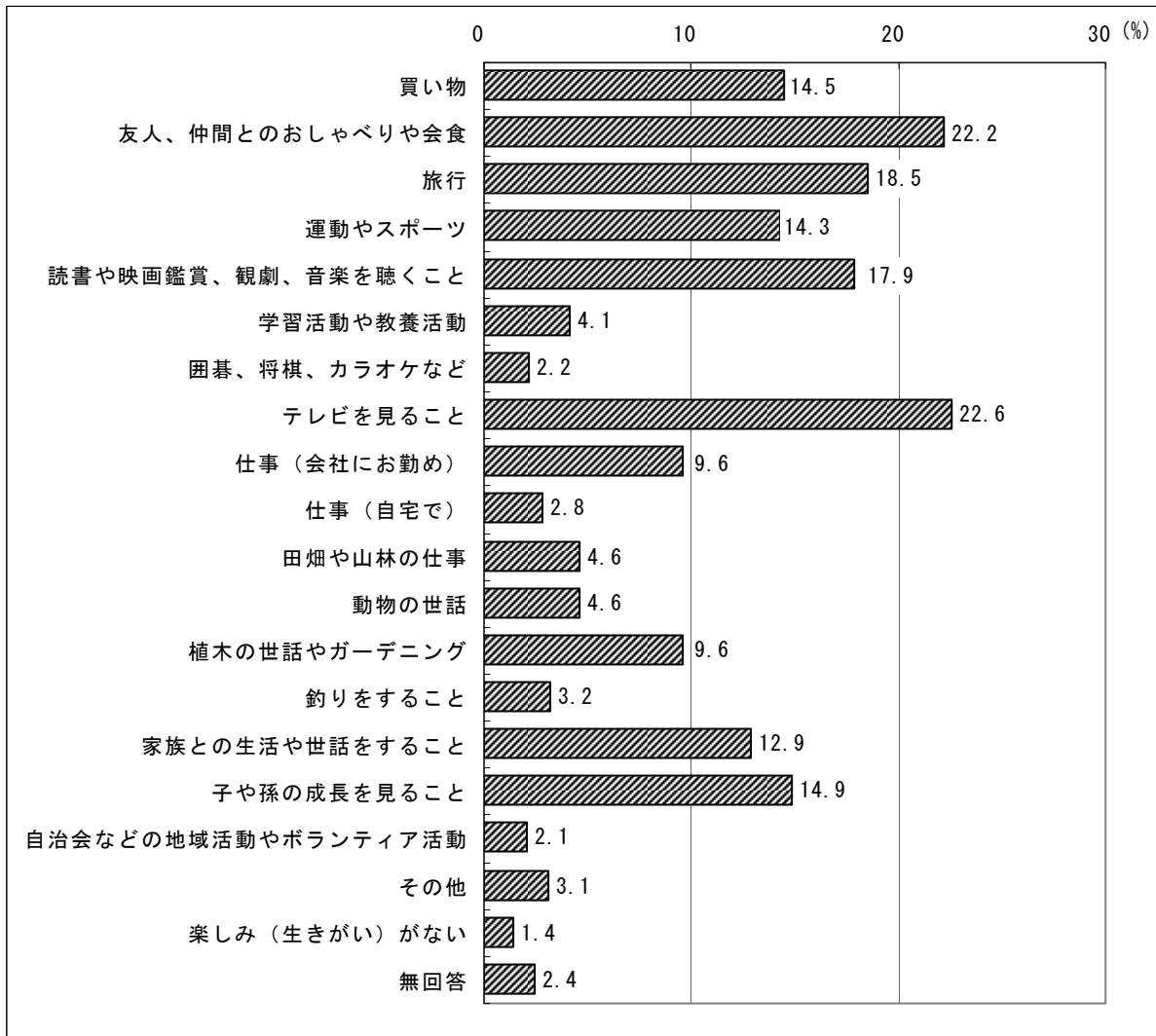
	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	25.4	32.6	23.9	54.4
自宅で家事をしている	31.6	10.5	19.7	21.9
自宅で仕事をしている	2.6	2.6	2.3	1.0
植木の世話やガーデニング	4.2	2.6	5.1	0.2
自宅で趣味の活動をしている	2.2	4.6	4.4	2.5
仕事に出かけている	2.4	2.1	1.4	0.7
田畑や山林で作業をしている	3.0	1.7	3.3	0.1
買い物(ショッピング)に出かけている	7.8	17.6	14.8	1.1
知人や友人宅に行っている	0.2	0.7	0.9	0.3
運動やスポーツをしている	4.5	4.4	3.1	1.1
散歩している	1.4	0.5	2.4	1.2
趣味の活動や習い事をしている	1.8	3.4	2.6	0.7
図書館や公民館に出かけている	0.2	0.6	0.6	0.0
娯楽施設に出かけている	0.6	2.9	2.3	0.5
釣りに出かけている	0.3	0.2	0.2	0.1
ボランティアや地域活動を行っている	0.4	0.6	0.5	0.1
その他	1.2	1.5	1.6	1.2
無回答	10.2	10.6	10.8	12.6

(3) 日常の楽しみ（生きがい）

日常の楽しみ（生きがい）についてきいたところ、「テレビを見ること」の割合が22.6%と最も高く、次いで、「友人、仲間とおしゃべりや会食」が22.2%となっています。

年代・性別にみると、男性は年代を問わず上位にあがっているのは「テレビを見ること」、「運動やスポーツ」ですが、女性はどの年代も「友人、仲間とおしゃべりや会食」が最も高く、2位以降は、年代によってやや異なっています。

図表 65 日常の楽しみ（生きがい） [N=2,030；複数回答]



図表 66 <年代・性別>日常の楽しみ（生きがい）[N=2,030；複数回答]

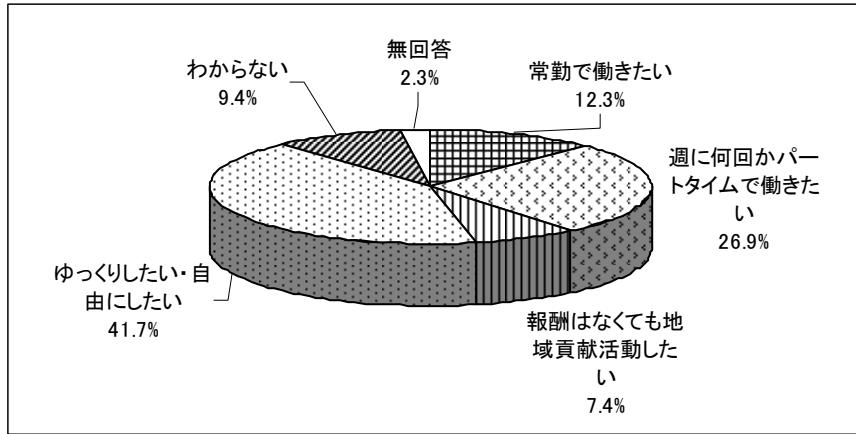
	合計	買い物	友人、仲間とのおしゃべりや会食	旅行	運動やスポーツ	読書や映画鑑賞、観劇、音楽を聴くこと	学習活動や教養活動	囲碁、将棋、カラオケなど	テレビを見ること	仕事（会社にお勤め）	仕事（自宅で）	田畑や山林の仕事	動物の世話	植木の世話やガーデニング	釣りをすること	家族との生活や世話をすること	子や孫の成長を見ること	自治会などの地域活動やボランティア活動	その他	楽しみ（生きがい）がない	無回答
合計	2,030	294	451	376	290	364	84	45	458	195	57	94	93	194	64	261	303	43	63	29	49
	100.0	14.5	22.2	18.5	14.3	17.9	4.1	2.2	22.6	9.6	2.8	4.6	4.6	9.6	3.2	12.9	14.9	2.1	3.1	1.4	2.4
40～49 歳男	244	26	32	38	50	48	11	3	76	39	6	3	7	7	11	33	45	1	12	3	4
	100.0	10.7	13.1	15.6	20.5	19.7	4.5	1.2	31.1	16.0	2.5	1.2	2.9	2.9	4.5	13.5	18.4	0.4	4.9	1.2	1.6
40～49 歳女	325	84	118	37	24	83	11	2	56	21	5	0	15	13	0	68	54	3	12	5	3
	100.0	25.8	36.3	11.4	7.4	25.5	3.4	0.6	17.2	6.5	1.5	0.0	4.6	4.0	0.0	20.9	16.6	0.9	3.7	1.5	0.9
50～59 歳男	285	29	26	54	58	49	2	7	84	45	13	15	14	24	22	30	31	3	4	5	4
	100.0	10.2	9.1	18.9	20.4	17.2	0.7	2.5	29.5	15.8	4.6	5.3	4.9	8.4	7.7	10.5	10.9	1.1	1.4	1.8	1.4
50～59 歳女	374	72	123	87	34	70	12	7	60	26	12	12	21	38	0	44	56	7	11	5	13
	100.0	19.3	32.9	23.3	9.1	18.7	3.2	1.9	16.0	7.0	3.2	3.2	5.6	10.2	0.0	11.8	15.0	1.9	2.9	1.3	3.5
60～64 歳男	364	16	31	79	90	45	22	14	99	45	10	47	17	38	27	23	30	10	10	6	14
	100.0	4.4	8.5	21.7	24.7	12.4	6.0	3.8	27.2	12.4	2.7	12.9	4.7	10.4	7.4	6.3	8.2	2.7	2.7	1.6	3.8
60～64 歳女	408	61	115	76	30	62	25	11	78	18	11	16	18	70	2	60	81	17	14	4	10
	100.0	15.0	28.2	18.6	7.4	15.2	6.1	2.7	19.1	4.4	2.7	3.9	4.4	17.2	0.5	14.7	19.9	4.2	3.4	1.0	2.5
無回答	30	6	6	5	4	7	1	1	5	1	0	1	1	4	2	3	6	2	0	1	1
	100.0	20.0	20.0	16.7	13.3	23.3	3.3	3.3	16.7	3.3	0.0	3.3	3.3	13.3	6.7	10.0	20.0	6.7	0.0	3.3	3.3

(4) 65歳以降に働くことや活動することについて

65歳以降に働くことや活動することについてきいたところ、「常勤で働きたい」が12.3%、「週に何回かパートタイムで働きたい」が26.9%と、就労意向がある人が約40%、「報酬はなくても地域貢献活動をしたい」が7.4%、「ゆっくりしたい・自由にしたい」が41.7%となっています。

年代・性別にみると、どの年代も「ゆっくりしたい・自由にしたい」をあげる人の割合が最も高くなっていますが、40代男性、50代男性は「常勤で働きたい」や「週に何回かパートタイムで働きたい」といった就労意向のある人は半数前後を占めています。また、40代女性も就労意向のある人は約42%となっています。その他、50代女性、60～64歳女性では「報酬はなくても地域貢献活動したい」が約11～12%と、他に比べてやや高くなっています。

図表 67 65 歳以降に働くことや活動することについて [N=2,030]



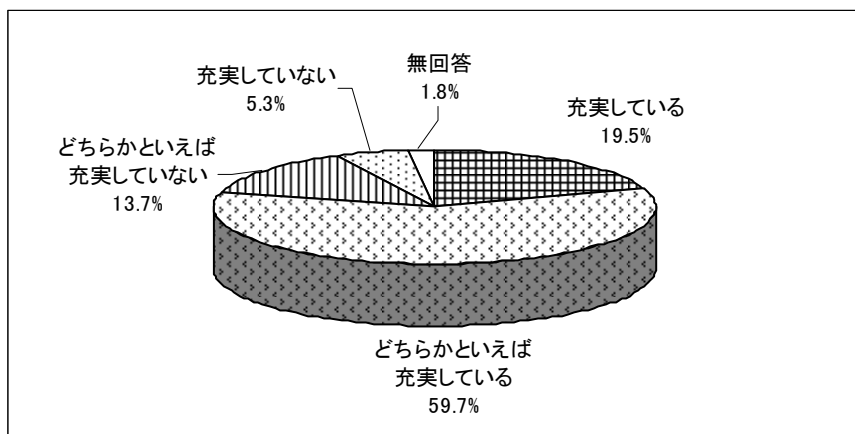
図表 68 <年代・性別>65 歳以降に働くことや活動することについて [N=2,030]

	合計	常勤で働きたい	週に何回かパートタイムで働きたい	報酬はなくても地域貢献活動したい	ゆっくりしたい・自由にしたい	わからない	無回答
合計	2,030	249	547	150	847	191	46
	100.0	12.3	26.9	7.4	41.7	9.4	2.3
40~49 歳男	244	65	62	9	74	31	3
	100.0	26.6	25.4	3.7	30.3	12.7	1.2
40~49 歳女	325	18	120	15	124	46	2
	100.0	5.5	36.9	4.6	38.2	14.2	0.6
50~59 歳男	285	66	67	14	106	25	7
	100.0	23.2	23.5	4.9	37.2	8.8	2.5
50~59 歳女	374	19	101	40	177	30	7
	100.0	5.1	27.0	10.7	47.3	8.0	1.9
60~64 歳男	364	50	101	24	156	22	11
	100.0	13.7	27.7	6.6	42.9	6.0	3.0
60~64 歳女	408	26	90	47	198	33	14
	100.0	6.4	22.1	11.5	48.5	8.1	3.4
無回答	30	5	6	1	12	4	2
	100.0	16.7	20.0	3.3	40.0	13.3	6.7

(5) 生活の充実度

生活の充実度についてきいたところ、「充実している」が 19.5%、「どちらかといえば充実している」が 59.7%と、充実していると感じている人が約 80%、「どちらかといえば充実していない」が 13.7%、「充実していない」が 5.3%、と充実していないと感じている人が 19%となっています。

図表 69 生活の充実度 [N=2,030]



6. 地域とのかかわり

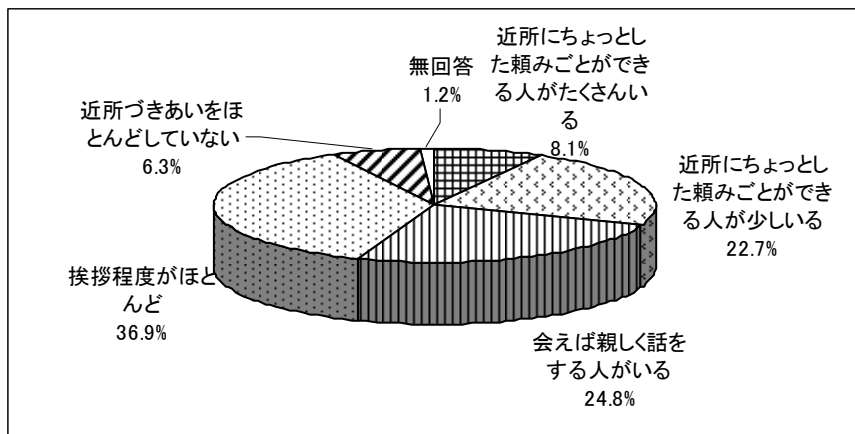
(1) 近所づきあいの程度

近所づきあいの程度についてきいたところ、「近所にちょっとした頼みごとができる人がたくさんいる」が 8.1%、「近所にちょっとした頼みごとができる人が少しいる」が 22.7%、「会えば親しく話をする人がいる」が 24.8%と、約 56%が比較的親密な近所づきあいをしています。一方、「挨拶程度がほとんど」が 36.9%、「近所づきあいをほとんどしていない」が 6.3%と、比較的希薄な近所づきあいをしている人が約 43%となっています。

年代・性別にみると、男性はどの年代も比較的希薄な近所づきあいをしている人が多く、半数以上を占めています。一方、女性は男性に比べて比較的親密な近所づきあいをしており、特に 60～64 歳女性は比較的親密な近所付き合いをしている割合が高く、約 73%となっています。

また、圏域別にみると、奈良圏域では半数が比較的希薄な近所づきあいとなっています。一方、南和圏域では比較的親密な近所づきあいをしている割合が高く、約 77%となっています。

図表 70 近所づきあいの程度 [N=2,030]



図表 71 <年代・性別、圏域別>近所づきあいの程度 [N=2,030]

		合計	近所にちよつとした頼みごとができる人がた くさんいる	近所にちよつとした頼みごとができる人が少 しい	会えば親しく話をする 人がいる	挨拶程度がほとんど	近所づきあいをほとん どしていない	無回 答
合計		2,030	164	461	503	749	128	25
		100.0	8.1	22.7	24.8	36.9	6.3	1.2
年代・性別	40～49 歳男	244	9	34	34	131	33	3
		100.0	3.7	13.9	13.9	53.7	13.5	1.2
	40～49 歳女	325	26	83	86	110	18	2
		100.0	8.0	25.5	26.5	33.8	5.5	0.6
	50～59 歳男	285	17	45	52	144	23	4
		100.0	6.0	15.8	18.2	50.5	8.1	1.4
	50～59 歳女	374	35	102	125	96	13	3
		100.0	9.4	27.3	33.4	25.7	3.5	0.8
	60～64 歳男	364	31	70	68	167	22	6
		100.0	8.5	19.2	18.7	45.9	6.0	1.6
	60～64 歳女	408	44	123	129	93	13	6
		100.0	10.8	30.1	31.6	22.8	3.2	1.5
	無回答	30	2	4	9	8	6	1
		100.0	6.7	13.3	30.0	26.7	20.0	3.3
圏域別	奈良	492	29	107	102	224	27	3
		100.0	5.9	21.7	20.7	45.5	5.5	0.6
	西和	422	35	94	102	153	32	6
		100.0	8.3	22.3	24.2	36.3	7.6	1.4
	東和	337	24	82	79	130	16	6
		100.0	7.1	24.3	23.4	38.6	4.7	1.8
	中和	455	29	88	113	180	42	3
		100.0	6.4	19.3	24.8	39.6	9.2	0.7
	南和	297	44	86	97	55	9	6
		100.0	14.8	29.0	32.7	18.5	3.0	2.0
	無回答	27	3	4	10	7	2	1
		100.0	11.1	14.8	37.0	25.9	7.4	3.7

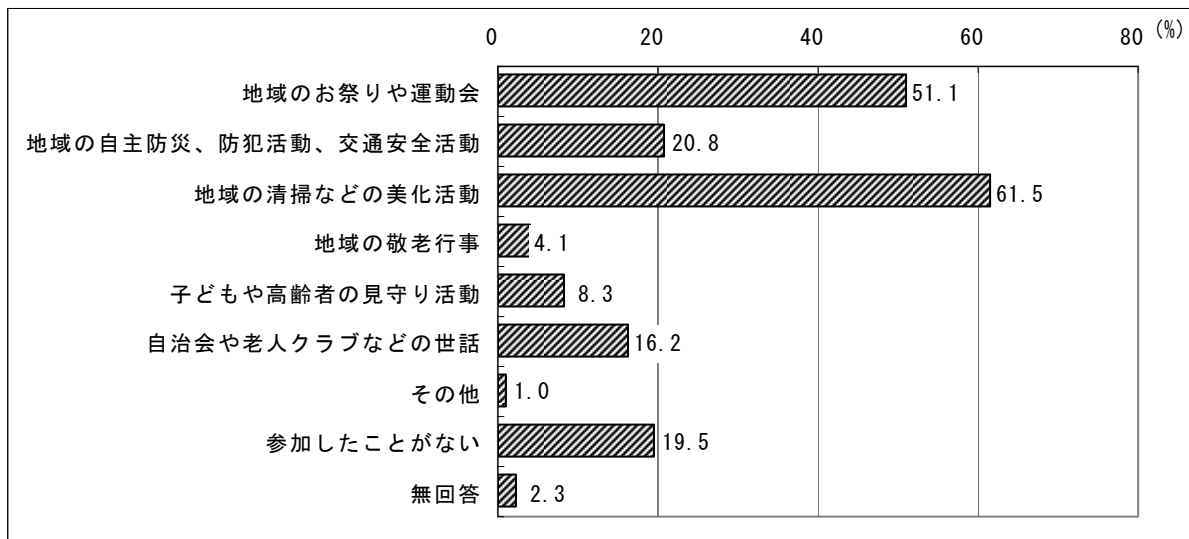
(2) 参加したことがある地域行事や活動等

参加したことがある地域行事や活動等についてきいたところ、「地域の清掃などの美化活動」の割合が61.5%と最も高く、次いで、「地域のお祭りや運動会」が51.1%となっています。一方、「参加したことがない」は19.5%となっています。

年代・性別にみると、どの年代・性別も上位にあがっているものは同じですが、特に40歳代女性は「地域のお祭りや運動会」をあげる人の割合が約63%と高くなっています。また、60～64歳女性では「地域の清掃などの美化活動」をあげる人の割合が約67%と高くなっています。一方、40歳代男性は「参加したことがない」人の割合が高く約30%となっています。

圏域別にみると、どの圏域も上位にあがっているものは同じですが、特に南和圏域では「地域の清掃などの美化活動」、「地域のお祭りや運動会」をあげる人の割合が、約72～79%と他に比べて高くなっています。一方、奈良圏域では「参加したことがない」人の割合が高く、25%となっています。

図表 72 参加したことがある地域行事や活動等 [N=2,030 ; 複数回答]



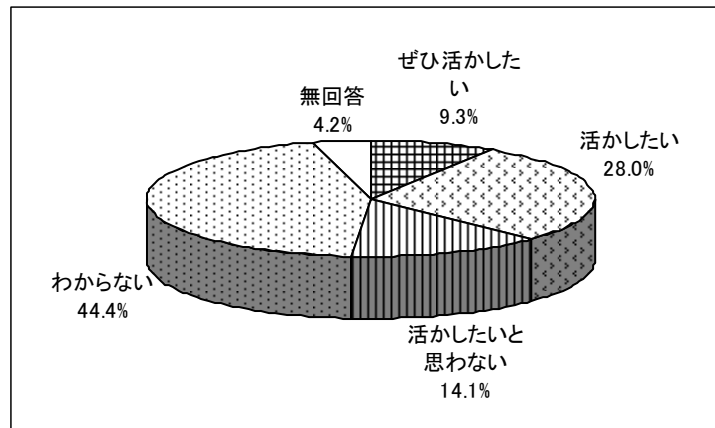
図表 73 <年代・性別、圏域別>参加したことがある地域行事や活動等[N=2,030；複数回答]

		合計	地域のお祭りや運動会	地域の自主防災、防犯活動、交通安全活動	地域の清掃などの美化活動	地域の敬老行事	子どもや高齢者の見守り活動	自治会や老人クラブなどの世話	その他	参加したことがない	無回答
合計		2,030	1,037	423	1,249	83	169	329	20	396	47
		100.0	51.1	20.8	61.5	4.1	8.3	16.2	1.0	19.5	2.3
年代・性別	40～49 歳男	244	110	37	123	5	8	33	1	73	3
		100.0	45.1	15.2	50.4	2.0	3.3	13.5	0.4	29.9	1.2
	40～49 歳女	325	205	69	209	7	63	38	1	54	3
		100.0	63.1	21.2	64.3	2.2	19.4	11.7	0.3	16.6	0.9
	50～59 歳男	285	136	80	168	9	21	44	2	59	7
		100.0	47.7	28.1	58.9	3.2	7.4	15.4	0.7	20.7	2.5
	50～59 歳女	374	190	82	243	16	31	67	5	59	12
		100.0	50.8	21.9	65.0	4.3	8.3	17.9	1.3	15.8	3.2
	60～64 歳男	364	167	78	217	16	13	64	4	84	9
		100.0	45.9	21.4	59.6	4.4	3.6	17.6	1.1	23.1	2.5
60～64 歳女	408	213	70	272	28	32	77	5	62	11	
	100.0	52.2	17.2	66.7	6.9	7.8	18.9	1.2	15.2	2.7	
無回答	30	16	7	17	2	1	6	2	5	2	
	100.0	53.3	23.3	56.7	6.7	3.3	20.0	6.7	16.7	6.7	
圏域別	奈良	492	203	101	251	22	44	102	6	123	5
		100.0	41.3	20.5	51.0	4.5	8.9	20.7	1.2	25.0	1.0
	西和	422	204	78	259	11	38	73	5	92	9
		100.0	48.3	18.5	61.4	2.6	9.0	17.3	1.2	21.8	2.1
	東和	337	200	68	211	16	34	47	4	46	14
		100.0	59.3	20.2	62.6	4.7	10.1	13.9	1.2	13.6	4.2
	中和	455	205	75	278	12	26	58	3	103	9
		100.0	45.1	16.5	61.1	2.6	5.7	12.7	0.7	22.6	2.0
	南和	297	214	95	235	21	26	46	1	27	8
		100.0	72.1	32.0	79.1	7.1	8.8	15.5	0.3	9.1	2.7
無回答	27	11	6	15	1	1	3	1	5	2	
	100.0	40.7	22.2	55.6	3.7	3.7	11.1	3.7	18.5	7.4	

(3) 高齢期に経験や技術を活かしていききたいか

高齢期に経験や技術を活かしていききたいかきいたところ、「ぜひ活かしたい」が9.3%、「活かしたい」が28.0%と、活かしたいと考えている人が約37%、「活かしたいと思わない」が14.1%、「わからない」が44.4%となっています。

図表 74 高齢期に経験や技術を活かしていききたいか[N=2,030]

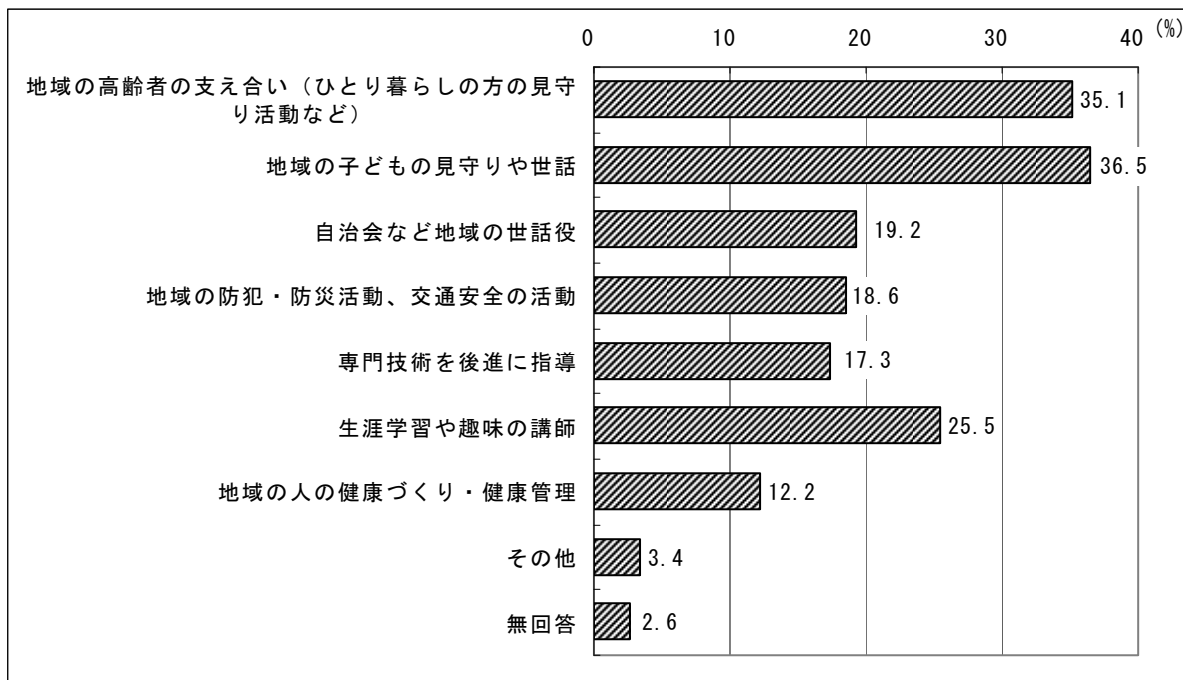


(4) 経験や技術を活かしたい場面

どんな場面で経験や技術を活かしたいかきいたところ、「地域の子どもの見守りや世話」の割合が36.5%と最も高く、次いで、「地域の高齢者の支え合い（ひとり暮らしの方の見守り活動など）」が35.1%となっています。

年代・性別にみると、年代・性別によって活動したいと考えているものにややばらつきがみられ、40歳代女性は「地域の子どもの見守りや世話」を、50歳代女性、60～64歳女性では「地域の高齢者の支え合い（ひとり暮らしの方の見守り活動など）」をあげる人が半数を超えています。また男性では、女性のように半数以上の人があるものはありませんが、40歳代男性は「専門技術を後進に指導」を、50歳代男性は「地域の防犯・防災活動、交通安全の活動」を、60～64歳男性では「自治会など地域の世話役」をあげる人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 75 経験や技術を活かしたい場面 [N=757 ; 複数回答]



図表 76 <年代・性別>高齢期に、経験や技術を活かしていきたいか [N=757 ; 複数回答]

	合計	地域の高齢者の支え合い (ひとり暮らしの方の見守り活動など)	地域の子どもの見守りや世話	自治会など地域の世話役	地域の防犯・防災活動、交通安全の活動	専門技術を後進に指導	生涯学習や趣味の講師	地域の人々の健康づくり・健康管理	その他	無回答
合計	757	266	276	145	141	131	193	92	26	20
	100.0	35.1	36.5	19.2	18.6	17.3	25.5	12.2	3.4	2.6
40～49 歳男	91	13	32	11	21	31	29	10	2	2
	100.0	14.3	35.2	12.1	23.1	34.1	31.9	11.0	2.2	2.2
40～49 歳女	122	46	66	7	13	8	28	19	4	4
	100.0	37.7	54.1	5.7	10.7	6.6	23.0	15.6	3.3	3.3
50～59 歳男	109	27	27	26	35	31	25	10	3	4
	100.0	24.8	24.8	23.9	32.1	28.4	22.9	9.2	2.8	3.7
50～59 歳女	142	71	57	23	20	20	43	19	5	4
	100.0	50.0	40.1	16.2	14.1	14.1	30.3	13.4	3.5	2.8
60～64 歳男	136	29	46	56	42	34	31	14	3	1
	100.0	21.3	33.8	41.2	30.9	25.0	22.8	10.3	2.2	0.7
60～64 歳女	150	76	47	20	9	7	37	20	9	4
	100.0	50.7	31.3	13.3	6.0	4.7	24.7	13.3	6.0	2.7
無回答	7	4	1	2	1	0	0	0	0	1
	100.0	57.1	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3

7. 世代間のかかわり

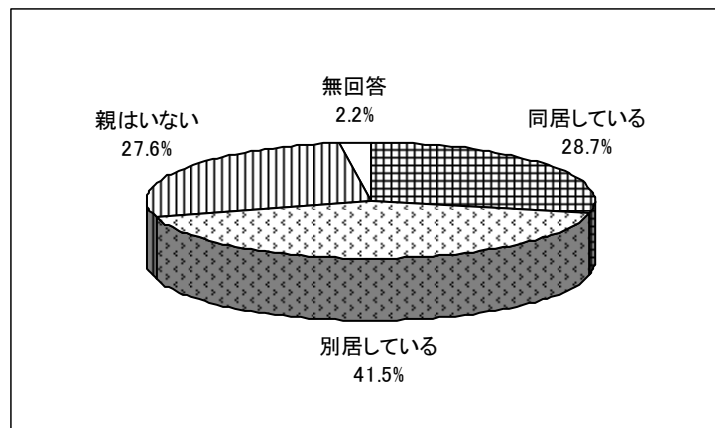
(1) 親との同居状況

親との同居状況についてきいたところ、「同居している」が28.7%、「別居している」が41.5%、「親はいない」が27.6%となっています。

年代・性別でみると、どの年代・性別も「別居している」割合が最も高いものの、40歳代女性、50歳代女性は「同居している」割合が約37~40%と、他に比べて高くなっています。

圏域別にみると、南和圏域は「同居している」割合が「別居している」割合に比べて高くなっています。一方、西和圏域では「別居している」割合が半数を超えています。

図表 77 親との同居状況 [N=2,030]



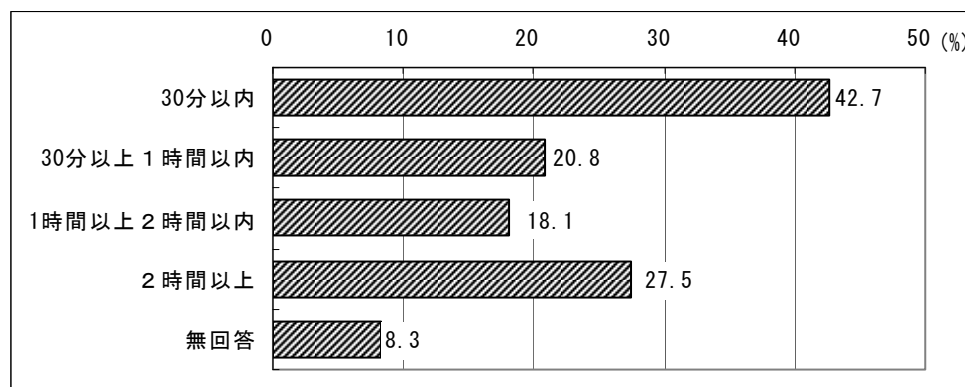
図表 78 <年代・性別、圏域別>親との同居状況 [N=2,030]

		合計	同居している	別居している	親はいない	無回答
合計		2,030	582	843	561	44
		100.0	28.7	41.5	27.6	2.2
年代・性別	40～49 歳男	244	75	151	14	4
		100.0	30.7	61.9	5.7	1.6
	40～49 歳女	325	131	169	19	6
		100.0	40.3	52.0	5.8	1.8
	50～59 歳男	285	91	132	56	6
		100.0	31.9	46.3	19.6	2.1
	50～59 歳女	374	137	150	82	5
		100.0	36.6	40.1	21.9	1.3
	60～64 歳男	364	67	116	172	9
		100.0	18.4	31.9	47.3	2.5
60～64 歳女	408	73	118	204	13	
	100.0	17.9	28.9	50.0	3.2	
無回答		30	8	7	14	1
		100.0	26.7	23.3	46.7	3.3
圏域別	奈良	492	127	228	128	9
		100.0	25.8	46.3	26.0	1.8
	西和	422	92	215	105	10
		100.0	21.8	50.9	24.9	2.4
	東和	337	104	124	100	9
		100.0	30.9	36.8	29.7	2.7
	中和	455	123	192	132	8
100.0		27.0	42.2	29.0	1.8	
南和	297	128	78	84	7	
	100.0	43.1	26.3	28.3	2.4	
無回答		27	8	6	12	1
		100.0	29.6	22.2	44.4	3.7

(2) 別居している親との距離

別居している親との距離についてきいたところ、「30 分以内」の割合が 42.7%と最も高く、次いで、「2 時間以上」が 27.5%となっています。

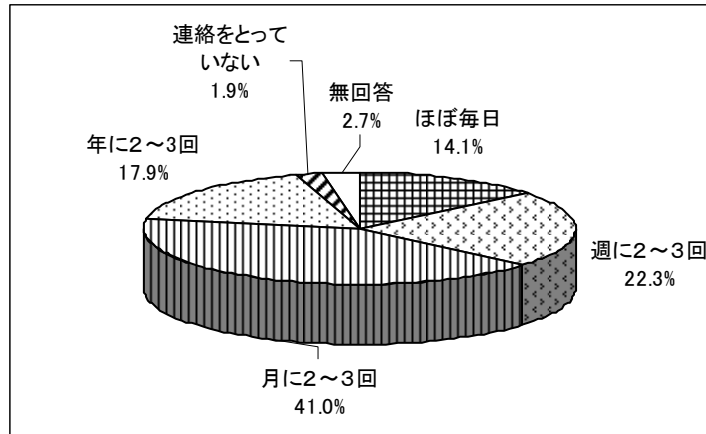
図表 79 別居している親との距離 [N=843；複数回答]



(3) 別居している親と連絡をとる頻度

別居している親と連絡をとる頻度についてきいたところ、「月に2～3回」の割合が41.0%と最も高く、次いで、「週に2～3回」が22.3%となっています。

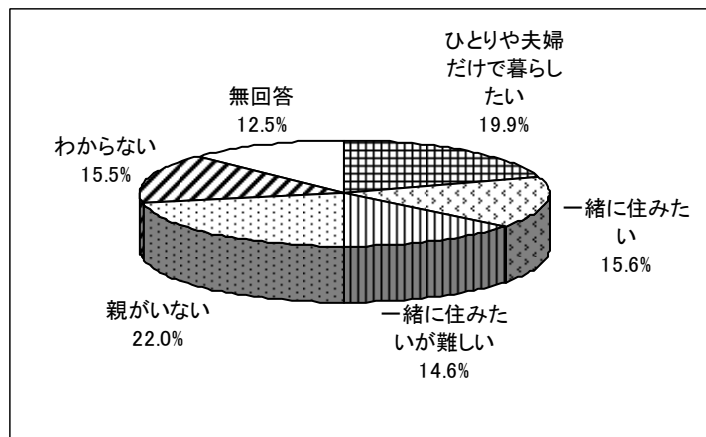
図表 80 別居している親と連絡をとる頻度 [N=843]



(4) 親との今後の同居意向

今後、親と一緒に住みたいかについてきいたところ、「ひとりや夫婦だけで暮らしたい」が19.9%、「一緒に住みたい」が15.6%、「一緒に住みたいが難しい」が14.6%となっています。

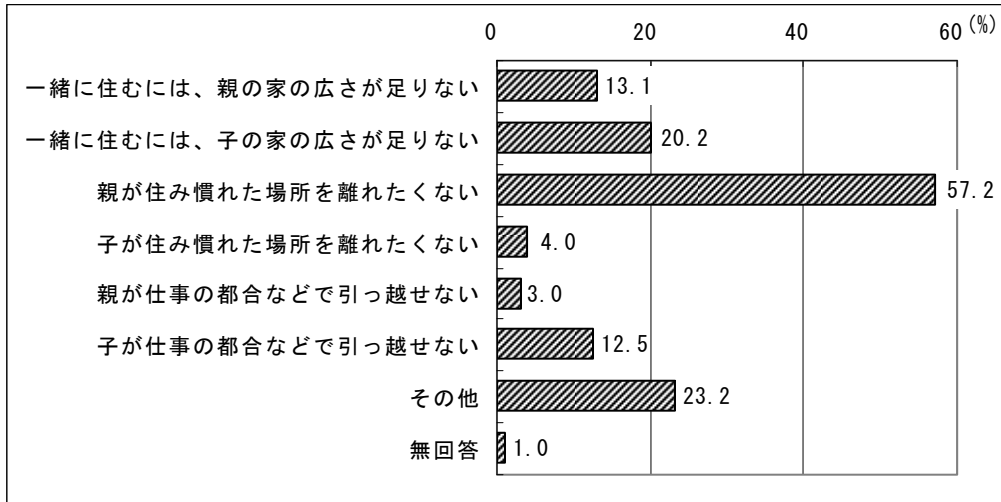
図表 81 親との今後の同居意向 [N=2,030]



(5) 親と同居できない理由

一緒に住みたいが難しい理由についてきいたところ、「親が住み慣れた場所を離れたくない」が57.2%と最も高くなっています。

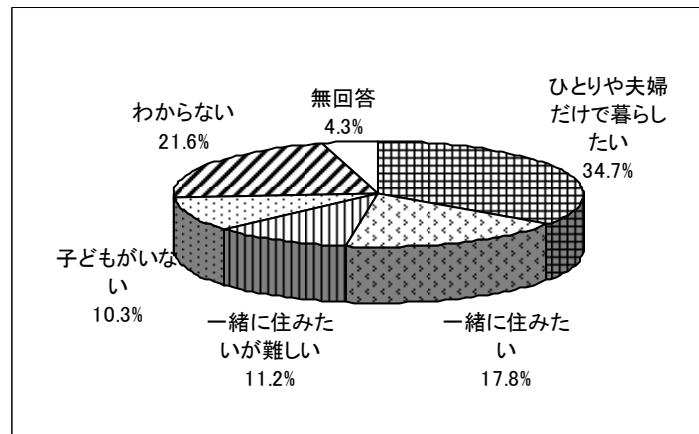
図表 82 同居できない理由 [N=297 ; 複数回答]



(6) 子どもとの今後の同居意向

今後、子どもと同居したいかきいたところ、「ひとりや夫婦だけで暮らしたい」が34.7%、「一緒に住みたい」が17.8%、「一緒に住みたいが難しい」が11.2%となっています。

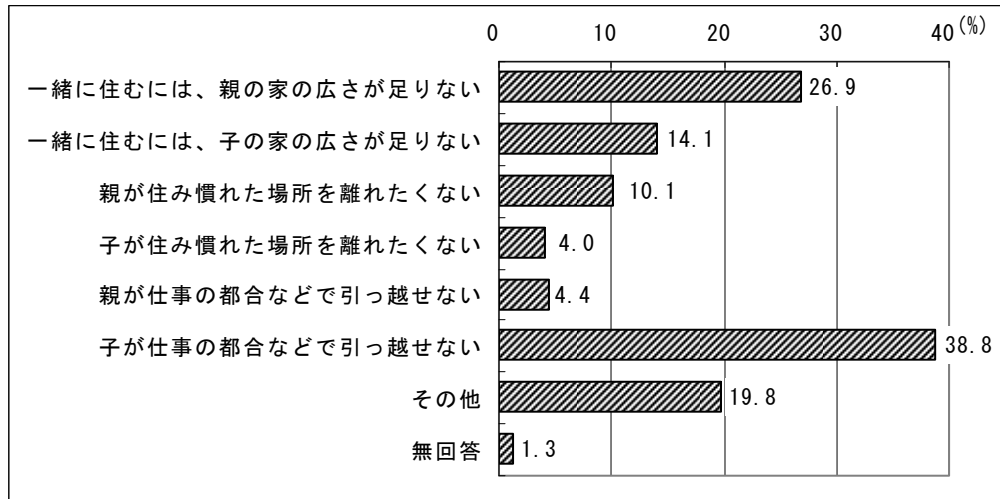
図表 83 子どもとの今後の同居意向 [N=2,030]



(7) 子どもと同居できない理由

一緒に住みたいが難しい理由についてきいたところ、「子が仕事の都合などで引っ越せない」が38.8%と最も高く、次いで、「一緒に住むには、親の家の広さが足りない」が26.9%となっています。

図表 84 子どもと同居できない理由 [N=227]



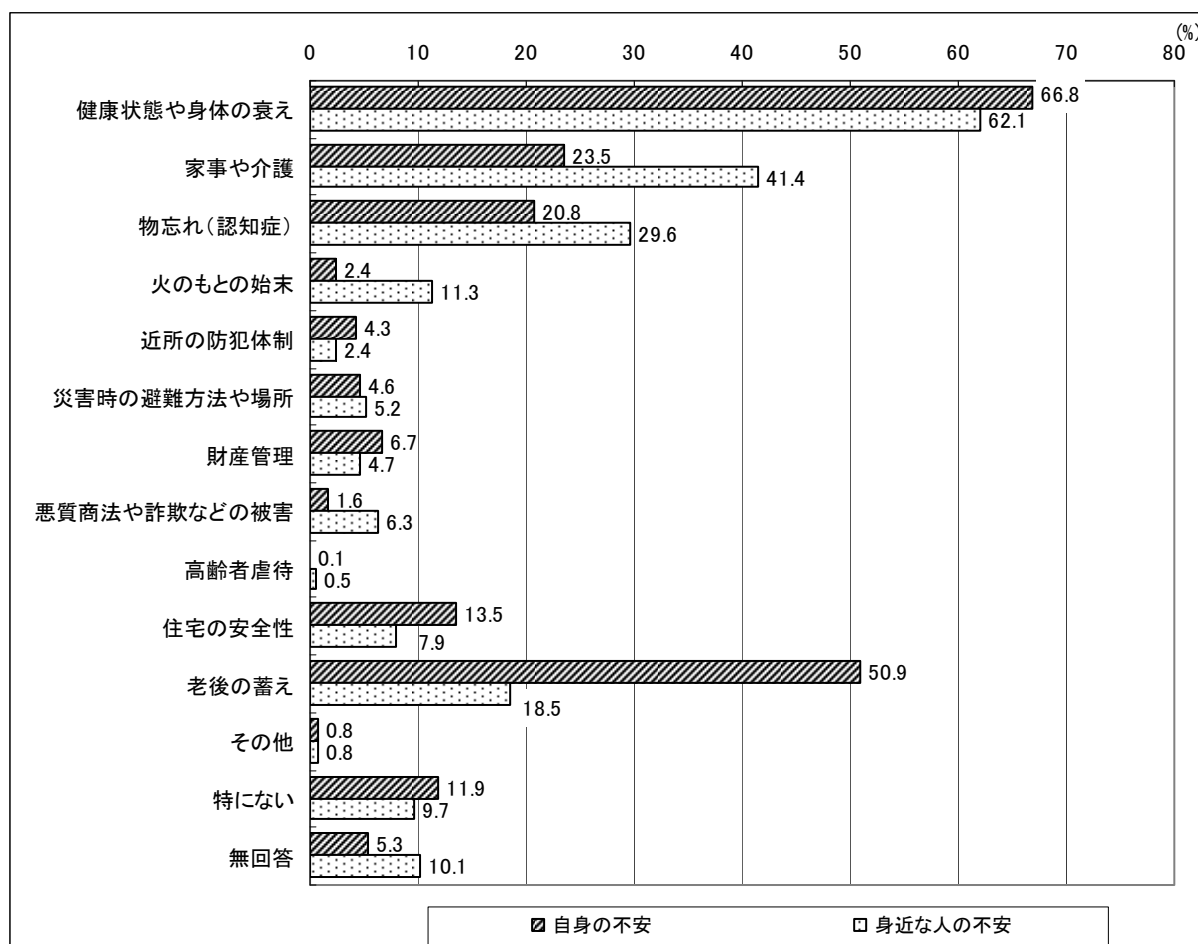
8. 安全や安心について

(1) 自身や身近な人に関する不安

自身や身近な人に関する不安についてきいたところ、自身、身近な人ともに「健康状態や身体の衰え」の割合が最も高く、66.8%、62.1%となっています。次にあげられているのは、自身では「老後の蓄え」が50.9%、身近な人では「家事や介護」が41.4%となっています。

年代・性別にみると、上位にあがっているものに大きな違いはみられませんが、それ以外については、40歳代男女は「老後の蓄え」を、50歳代女性、60～64歳女性では「家事や介護」をあげる人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 85 あなたや身近な人に関する不安（3つまで）[N=2,030；複数回答]



図表 86 <年代・性別>あなたに関する不安（3つまで）[N=2,030；複数回答]

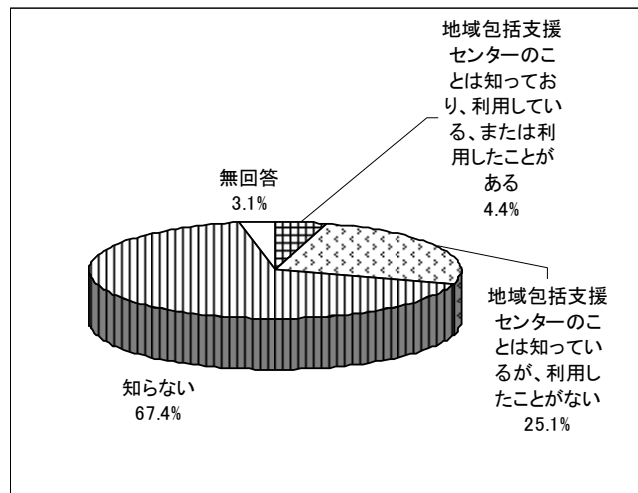
	合計	健康状態や身体 の衰え	家事や介護	物忘れ（認知症）	火のものと の始末	近所の防犯 体制	災害時の避難 方法や場所	財産管理	悪質商法や詐欺 などの被害	高齢者虐待	住宅の安全性	老後の蓄え	その他	特にな い	無回 答
合計	2,030	1,357	478	423	49	87	94	135	33	2	275	1,033	16	241	108
	100.0	66.8	23.5	20.8	2.4	4.3	4.6	6.7	1.6	0.1	13.5	50.9	0.8	11.9	5.3
40～49 歳 男	244	158	31	31	10	18	8	19	6	0	30	166	1	29	11
	100.0	64.8	12.7	12.7	4.1	7.4	3.3	7.8	2.5	0.0	12.3	68.0	0.4	11.9	4.5
40～49 歳 女	325	200	87	48	2	7	22	24	9	0	50	193	6	40	8
	100.0	61.5	26.8	14.8	0.6	2.2	6.8	7.4	2.8	0.0	15.4	59.4	1.8	12.3	2.5
50～59 歳 男	285	209	54	58	10	13	12	22	1	0	43	167	0	24	12
	100.0	73.3	18.9	20.4	3.5	4.6	4.2	7.7	0.4	0.0	15.1	58.6	0.0	8.4	4.2
50～59 歳 女	374	254	112	90	8	13	15	25	7	0	49	183	4	49	13
	100.0	67.9	29.9	24.1	2.1	3.5	4.0	6.7	1.9	0.0	13.1	48.9	1.1	13.1	3.5
60～64 歳 男	364	239	71	84	6	19	15	26	6	0	54	154	1	48	28
	100.0	65.7	19.5	23.1	1.6	5.2	4.1	7.1	1.6	0.0	14.8	42.3	0.3	13.2	7.7
60～64 歳 女	408	281	116	107	12	16	19	17	4	2	46	156	4	49	31
	100.0	68.9	28.4	26.2	2.9	3.9	4.7	4.2	1.0	0.5	11.3	38.2	1.0	12.0	7.6
無回答	30	16	7	5	1	1	3	2	0	0	3	14	0	2	5
	100.0	53.3	23.3	16.7	3.3	3.3	10.0	6.7	0.0	0.0	10.0	46.7	0.0	6.7	16.7

(2) 地域包括支援センターの認知状況

地域包括支援センターの認知状況についてきいたところ、「地域包括支援センターのことは知っており、利用している、または利用したことがある」が 4.4%、「地域包括支援センターのことは知っているが、利用したことがない」が 25.1%、と地域包括支援センターを知っている人は約 30%、「知らない」が 67.4%となっています。

年代・性別にみると、40 歳代男性は「知らない」人の割合が約 76%と最も高くなっています。男女とも年齢が高くなるにつれ、知っている人の割合が高くなっています。

図表 87 地域包括支援センターの認知状況 [N=2,030]



図表 88 <年代・性別>地域包括支援センターの認知状況 [N=2,030]

	合計	利用している、または利用したことがある	地域包括支援センターのことは知っているが、利用したことがない	知らない	無回答
合計	2,030	90	509	1,368	63
	100.0	4.4	25.1	67.4	3.1
40～49 歳男	244	8	47	186	3
	100.0	3.3	19.3	76.2	1.2
40～49 歳女	325	10	73	233	9
	100.0	3.1	22.5	71.7	2.8
50～59 歳男	285	14	63	200	8
	100.0	4.9	22.1	70.2	2.8
50～59 歳女	374	25	101	237	11
	100.0	6.7	27.0	63.4	2.9
60～64 歳男	364	11	96	244	13
	100.0	3.0	26.4	67.0	3.6
60～64 歳女	408	19	123	250	16
	100.0	4.7	30.1	61.3	3.9
無回答	30	3	6	18	3
	100.0	10.0	20.0	60.0	10.0

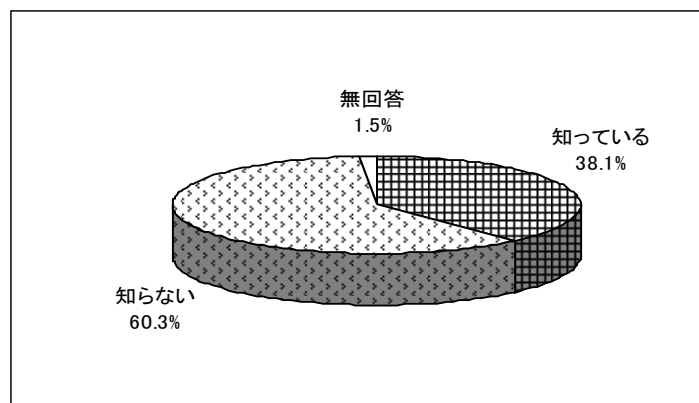
(3) 地区担当の民生委員の認知状況

地区担当の民生委員を知っているかきいたところ、「知っている」が38.1%、「知らない」が60.3%となっています。

年代・性別にみると、40歳代男性、50歳代男性では「知らない」人の割合が高く、特に40歳代男性では約81%が知らないとしています。一方、60～64歳女性は「知っている」人が半数を超えており、年代・性別によって、認知度にかかなりのばらつきがみられます。

また、圏域別にみると、南和圏域では「知っている」人が半数を超えています。それ以外の圏域では「知らない」人が半数を超えています。

図表 89 地区担当の民生委員の認知状況 [N=2,030]



図表 90 <年代・性別、圏域別>地区担当の民生委員の認知状況 [N=2,030]

		合計	知っている	知らない	無回答
合計		2,030	774	1,225	31
		100.0	38.1	60.3	1.5
年代・性別	40～49 歳男	244	43	198	3
		100.0	17.6	81.1	1.2
	40～49 歳女	325	111	212	2
		100.0	34.2	65.2	0.6
	50～59 歳男	285	80	203	2
		100.0	28.1	71.2	0.7
	50～59 歳女	374	166	204	4
		100.0	44.4	54.5	1.1
圏域別	60～64 歳男	364	150	204	10
		100.0	41.2	56.0	2.7
	60～64 歳女	408	209	189	10
		100.0	51.2	46.3	2.5
	無回答	30	15	15	0
		100.0	50.0	50.0	0.0
	奈良	492	177	307	8
		100.0	36.0	62.4	1.6
西和	422	137	282	3	
	100.0	32.5	66.8	0.7	
東和	337	124	209	4	
	100.0	36.8	62.0	1.2	
中和	455	143	304	8	
	100.0	31.4	66.8	1.8	
南和	297	178	111	8	
	100.0	59.9	37.4	2.7	
無回答	27	15	12	0	
	100.0	55.6	44.4	0.0	

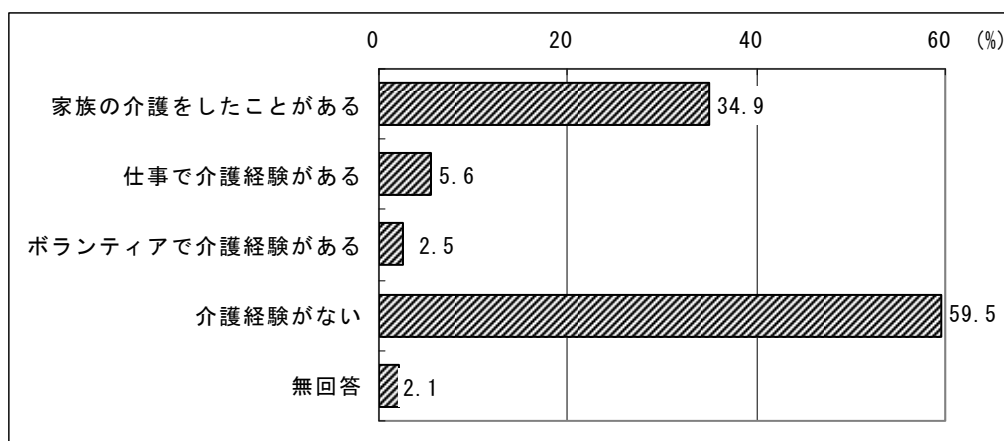
9. 介護保険や介護について

(1) 介護経験について

介護経験の有無についてきいたところ、「介護経験がない」が59.5%、何らかの介護経験のある人が38.4%となっています。介護経験のある人のなかでは「家族の介護をしたことがある」が34.9%と高くなっています。

年代・性別にみると、介護経験がある人が半数を超えているのは50歳代女性、60～64歳女性のみで、それ以外の年代・性別は介護経験がない人が半数以上となっています。特に40歳代男性では介護経験がない人が約84%を占めています。

図表 91 介護経験の有無 [N=2,030 ; 複数回答]



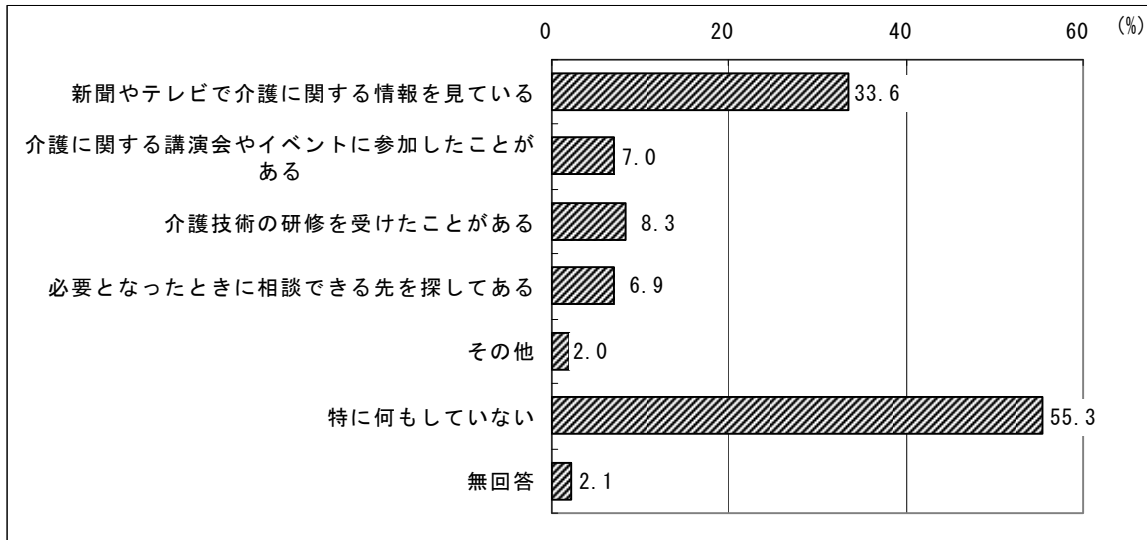
図表 92 <年代・性別> 介護経験について [N=2,030 ; 複数回答]

	合計	家族の介護をしたことがある	仕事で介護経験がある	ボランティアで介護経験がある	介護経験がない	無回答
合計	2,030	708	113	50	1,207	43
	100.0	34.9	5.6	2.5	59.5	2.1
40～49 歳男	244	29	8	2	204	4
	100.0	11.9	3.3	0.8	83.6	1.6
40～49 歳女	325	80	34	10	216	6
	100.0	24.6	10.5	3.1	66.5	1.8
50～59 歳男	285	66	8	5	208	6
	100.0	23.2	2.8	1.8	73.0	2.1
50～59 歳女	374	188	27	10	169	3
	100.0	50.3	7.2	2.7	45.2	0.8
60～64 歳男	364	123	8	3	226	11
	100.0	33.8	2.2	0.8	62.1	3.0
60～64 歳女	408	212	28	19	165	13
	100.0	52.0	6.9	4.7	40.4	3.2
無回答	30	10	0	1	19	0
	100.0	33.3	0.0	3.3	63.3	0.0

(2) 介護予防について何かしていること

介護予防について何かしていることをきいたところ、何かしている人は、約 43%となっています。なかでも、「新聞やテレビで介護に関する情報を見ている」の割合が 33.6%と高くなっています。一方、「特に何もしていない」の割合が 55.3%となっています。

図表 93 介護予防について何かしていること [N=2,030 ; 複数回答]

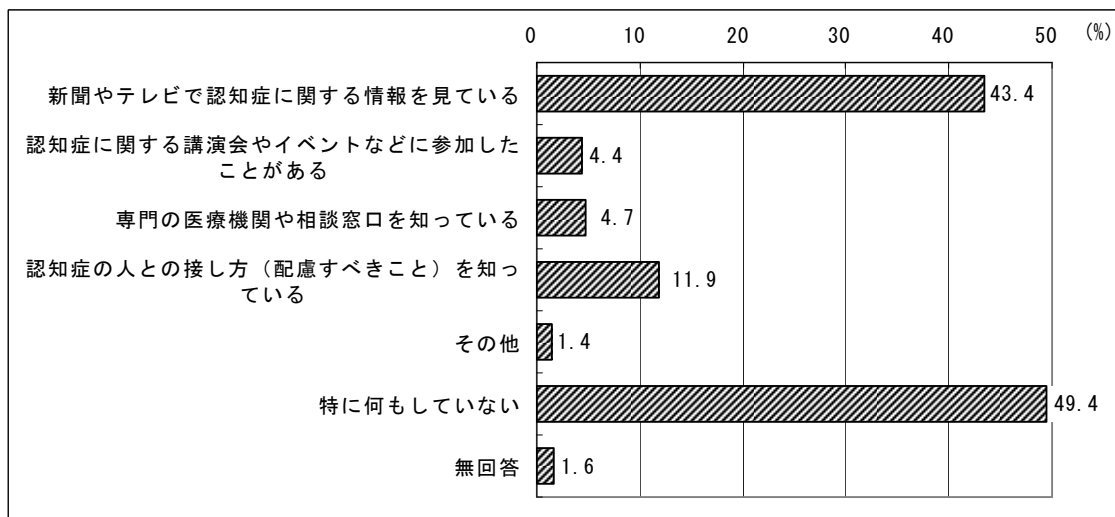


(3) 認知症について何かしていること

認知症について何かしていることについてきいたところ、何かしている人は 49%となっています。なかでも、「新聞やテレビで認知症に関する情報を見ている」が 43.4%と高くなっています。一方、「特に何もしていない」の割合は 49.4%となっています。

年代・性別にみると、男性はどの年代も「特に何もしていない」人の割合が半数を超えており、特に 40 歳代男性は 66%となっています。一方、女性は年齢が高くなるにつれ、何かをしている人の割合が高くなっており、50 歳代、60～64 歳女性では「新聞やテレビで認知症に関する情報を見ている」人が半数を超えています。また、60～64 歳女性では「認知症のひととの接し方（配慮すべきこと）を知っている」人が約 19%と他に比べて高くなっています。

図表 94 認知症について何かしていること [N=2,030 ; 複数回答]



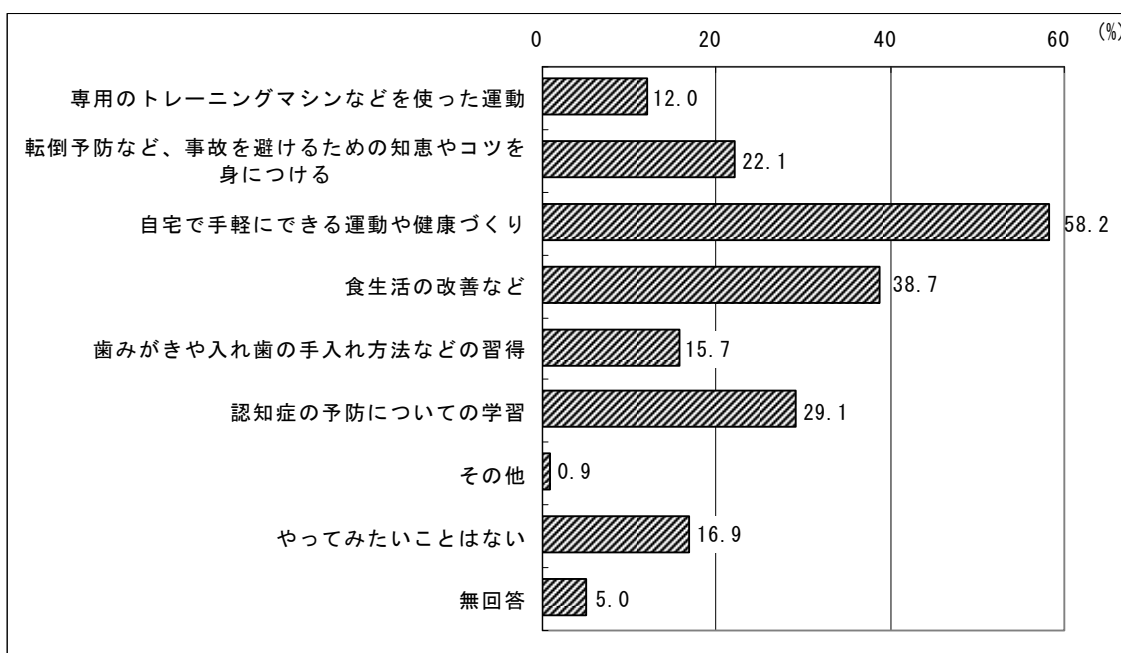
図表 95 <年代・性別>認知症について何かしていること [N=2,030 ; 複数回答]

	合計	新聞やテレビで認知症に関する情報を見ている	認知症に関する講演会やイベントなどに参加したことがある	専門の医療機関や相談窓口を知っている	認知症の人の接し方(配慮すべきこと)を知っている	その他	特に何もしていない	無回答
合計	2,030	882	89	95	241	29	1,003	33
	100.0	43.4	4.4	4.7	11.9	1.4	49.4	1.6
40～49 歳男	244	72	6	7	8	2	161	3
	100.0	29.5	2.5	2.9	3.3	0.8	66.0	1.2
40～49 歳女	325	147	17	20	48	9	148	3
	100.0	45.2	5.2	6.2	14.8	2.8	45.5	0.9
50～59 歳男	285	86	10	8	21	1	181	2
	100.0	30.2	3.5	2.8	7.4	0.4	63.5	0.7
50～59 歳女	374	198	16	23	63	4	149	6
	100.0	52.9	4.3	6.1	16.8	1.1	39.8	1.6
60～64 歳男	364	148	8	13	24	6	197	9
	100.0	40.7	2.2	3.6	6.6	1.6	54.1	2.5
60～64 歳女	408	217	30	23	76	5	154	9
	100.0	53.2	7.4	5.6	18.6	1.2	37.7	2.2
無回答	30	14	2	1	1	2	13	1
	100.0	46.7	6.7	3.3	3.3	6.7	43.3	3.3

(4) 要介護にならないための取組みをやってみたいか

要介護にならないための取組みをやってみたいかきいたところ、「自宅で手軽にできる運動や健康づくり」の割合が 58.2%と最も高く、次いで、「食生活の改善など」が 38.7%となっています。一方、「やってみたいことはない」が 16.9%となっています。

図表 96 要介護にならないための取組みをやってみたいか [N=2,030 ; 複数回答]

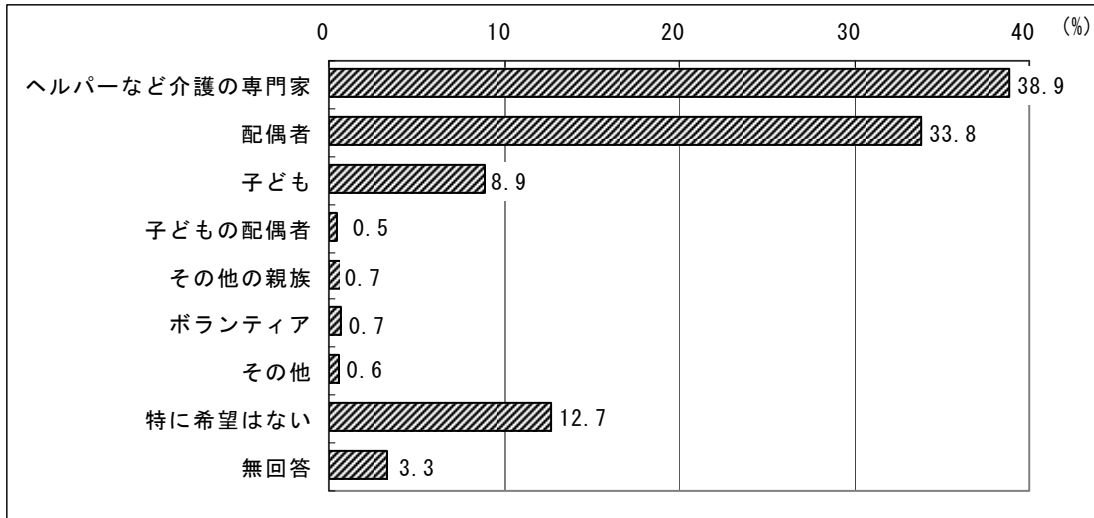


(5) 自宅で介護される場合の希望する介護者

自宅で介護される場合の希望する介護者についてきいたところ、「ヘルパーなど介護の専門家」の割合が38.9%と最も高く、次いで、「配偶者」が33.8%となっています。

年代・性別にみると、男性はどの年代も「配偶者」をあげる人の割合が最も高くなっていますが、女性はその年代も「ヘルパーなどの介護専門家」をあげる人の割合が高くなっています。

図表 97 自宅で介護される場合の希望する介護者 [N=2,030]



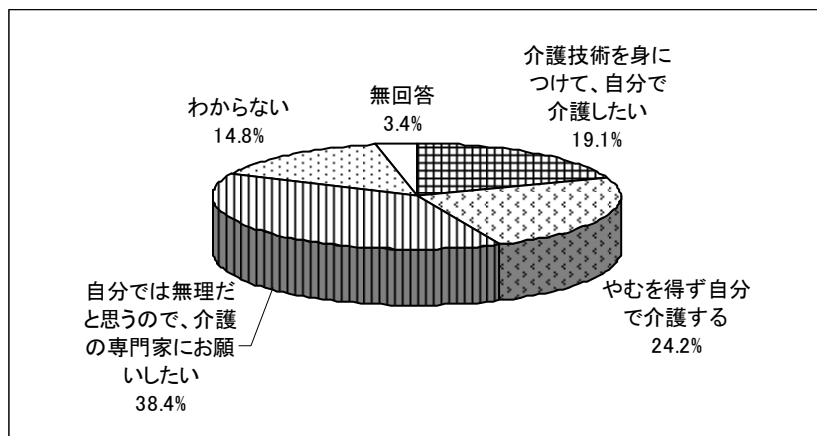
図表 98 <年代・性別> 自宅で介護される場合の希望する介護者 [N=2,030]

	合計	ヘルパーなど介護の専門家	配偶者	子ども	子どもの配偶者	その他の親族	ボランティア	その他	特に希望はない	無回答
合計	2,030	789	687	180	10	14	14	12	258	66
	100.0	38.9	33.8	8.9	0.5	0.7	0.7	0.6	12.7	3.3
40～49 歳男	244	73	111	13	1	1	2	2	39	2
	100.0	29.9	45.5	5.3	0.4	0.4	0.8	0.8	16.0	0.8
40～49 歳女	325	166	59	41	0	6	1	3	43	6
	100.0	51.1	18.2	12.6	0.0	1.8	0.3	0.9	13.2	1.8
50～59 歳男	285	85	135	12	1	1	2	1	41	7
	100.0	29.8	47.4	4.2	0.4	0.4	0.7	0.4	14.4	2.5
50～59 歳女	374	187	80	41	2	0	4	1	45	14
	100.0	50.0	21.4	11.0	0.5	0.0	1.1	0.3	12.0	3.7
60～64 歳男	364	91	196	15	0	4	2	1	38	17
	100.0	25.0	53.8	4.1	0.0	1.1	0.5	0.3	10.4	4.7
60～64 歳女	408	181	97	52	6	1	3	4	49	15
	100.0	44.4	23.8	12.7	1.5	0.2	0.7	1.0	12.0	3.7
無回答	30	6	9	6	0	1	0	0	3	5
	100.0	20.0	30.0	20.0	0.0	3.3	0.0	0.0	10.0	16.7

(6) 配偶者や親など親族を介護することについて

配偶者や親など親族を介護することについてきいたところ、「自分では無理だと思うので、介護の専門家をお願いしたい」の割合が38.4%と最も高く、次いで、「やむを得ず自分で介護する」が24.2%となっています。

図表 99 配偶者や親など親族を介護することについて [N=2, 030]



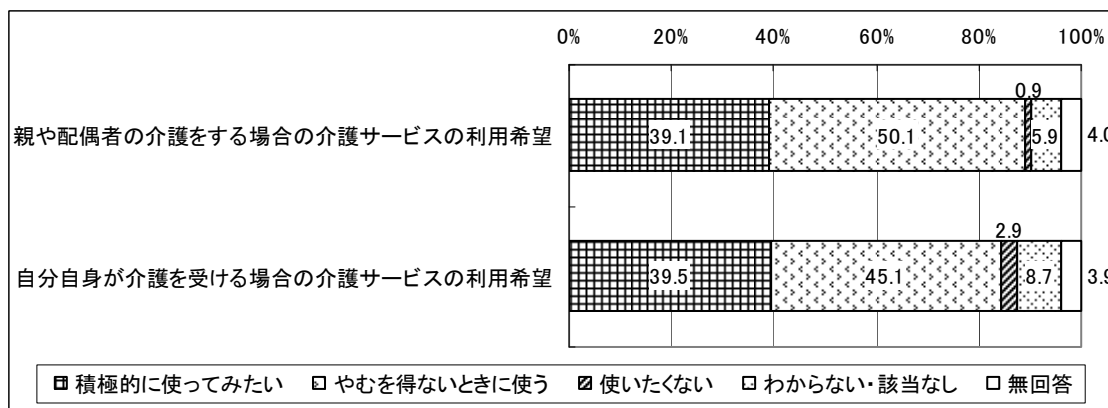
(7) 介護をする場合や受ける場合の介護サービスの利用希望

親や配偶者の介護をする場合、自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望については、「やむを得ないときに使う」の割合がそれぞれ50.1%、45.1%と最も高く、次いで、「積極的に使ってみたい」が39.1%、39.5%となっています。

年代・性別にみると、親や配偶者の介護をする場合、40歳代男性、60～64歳男女は「やむを得ないときに使う」をあげる人の割合が半数を超えています。40歳代女性、50歳代男女は「積極的に使ってみたい」と「やむを得ないときに使う」の割合がほぼ同割合となっています。

また、自分自身が介護を受ける場合では、40歳代女性は「積極的に使ってみたい」とする人の割合が半数を超えている一方、60～64歳男女は「やむを得ないときに使う」人の割合が半数を超えており、年代・性別によってややばらつきがみられます。

図表 100 介護をする場合や受ける場合の介護サービスの利用希望 [N=2, 030]



図表 101 <年代・性別>親や配偶者を介護する場合の介護サービスの利用希望[N=2,030]

	合計	積極的に使ってみたい	やむを得ないと きに使う	使いたくない	わからない・該当なし	無回答
合計	2,030	794	1,017	18	120	81
	100.0	39.1	50.1	0.9	5.9	4.0
40～49 歳男	244	93	123	2	24	2
	100.0	38.1	50.4	0.8	9.8	0.8
40～49 歳女	325	156	148	1	14	6
	100.0	48.0	45.5	0.3	4.3	1.8
50～59 歳男	285	125	130	2	19	9
	100.0	43.9	45.6	0.7	6.7	3.2
50～59 歳女	374	173	175	2	12	12
	100.0	46.3	46.8	0.5	3.2	3.2
60～64 歳男	364	111	202	5	30	16
	100.0	30.5	55.5	1.4	8.2	4.4
60～64 歳女	408	131	221	6	19	31
	100.0	32.1	54.2	1.5	4.7	7.6
無回答	30	5	18	0	2	5
	100.0	16.7	60.0	0.0	6.7	16.7

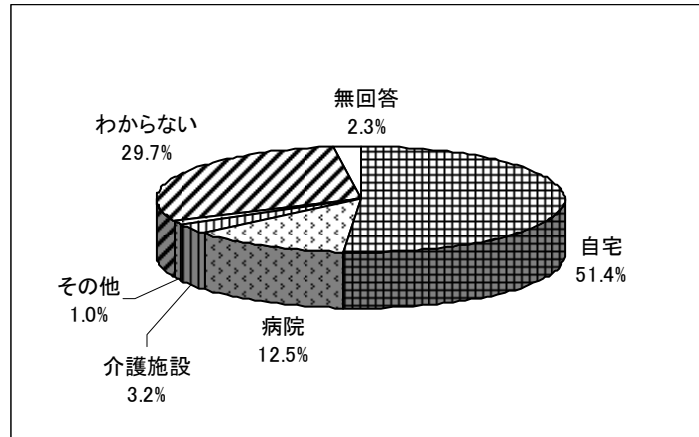
図表 102 <年代・性別>自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望[N=2,030]

	合計	積極的に使ってみたい	やむを得ないと きに使う	使いたくない	わからない	無回答
合計	2,030	802	915	58	176	79
	100.0	39.5	45.1	2.9	8.7	3.9
40～49 歳男	244	93	105	9	34	3
	100.0	38.1	43.0	3.7	13.9	1.2
40～49 歳女	325	170	113	7	28	7
	100.0	52.3	34.8	2.2	8.6	2.2
50～59 歳男	285	119	122	4	29	11
	100.0	41.8	42.8	1.4	10.2	3.9
50～59 歳女	374	177	160	7	17	13
	100.0	47.3	42.8	1.9	4.5	3.5
60～64 歳男	364	101	195	17	35	16
	100.0	27.7	53.6	4.7	9.6	4.4
60～64 歳女	408	135	205	14	29	25
	100.0	33.1	50.2	3.4	7.1	6.1
無回答	30	7	15	0	4	4
	100.0	23.3	50.0	0.0	13.3	13.3

(8) 最期を迎えたい場所

どこで最期を迎えたいと思うかきいたところ、「自宅」の割合が51.4%と最も高く、次いで、「わからない」が29.7%となっています。

図表 103 最期を迎えたい場所 [N=2, 030]

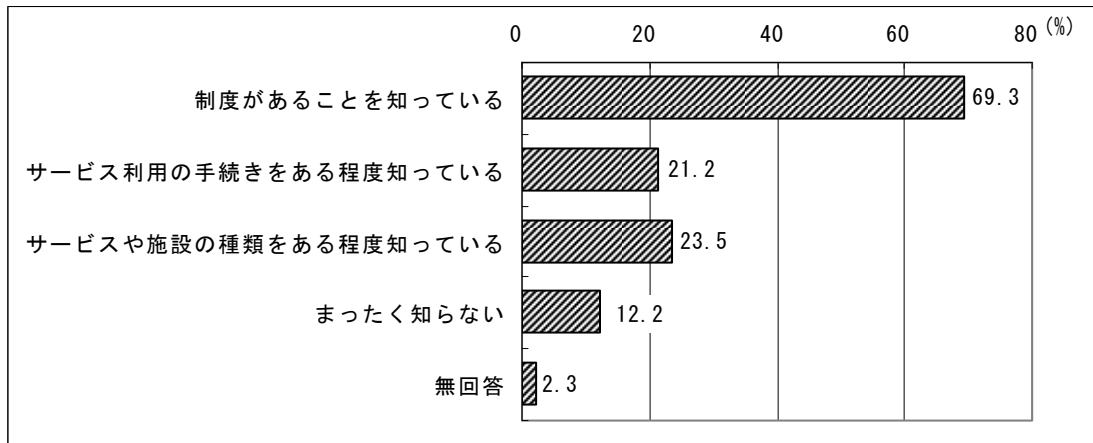


(9) 介護保険制度についての認知度

介護保険制度についての認知度についてきいたところ、「制度があることを知っている」の割合が69.3%と最も高く、次いで、「サービスや施設の種類をある程度知っている」が23.5%となっています。

年代・性別にみると、大きな違いはみられませんが、40歳代男性は「まったく知らない」人の割合が約26%と他に比べて高くなっています。

図表 104 介護保険制度についての認知度 [N=2, 030 ; 複数回答]



図表 105 <年代・性別>介護保険制度についての認知度[N=2,030；複数回答]

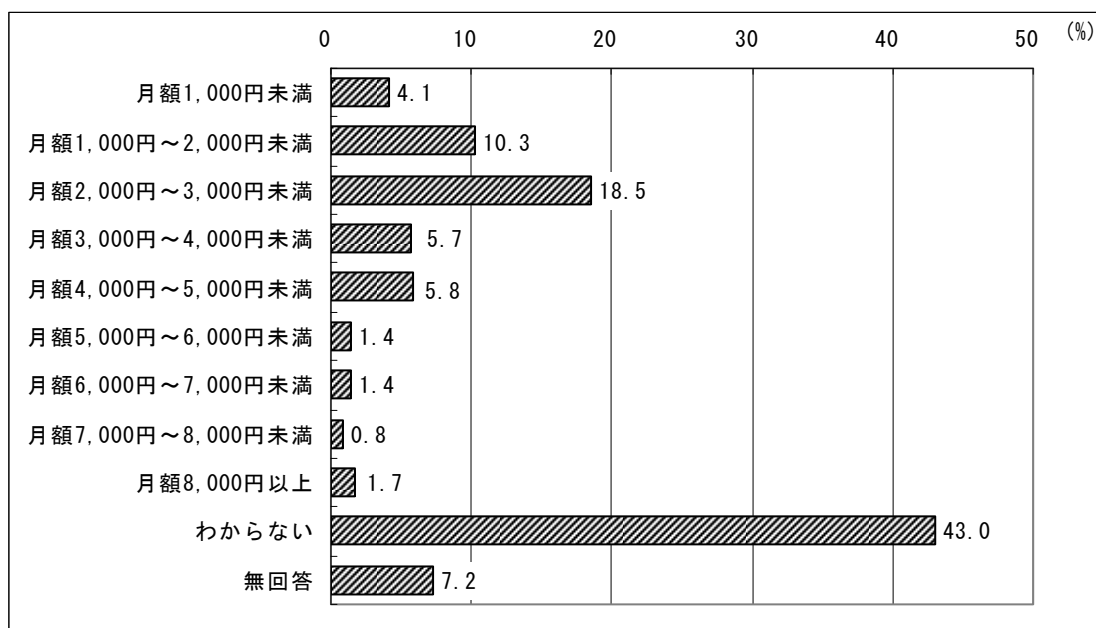
	合計	制度があることを知っている	サービス利用の手続きをある程度知っている	サービスや施設の種類をある程度知っている	まったく知らない	無回答
合計	2,030	1,407	430	478	247	46
	100.0	69.3	21.2	23.5	12.2	2.3
40～49 歳男	244	148	21	32	63	1
	100.0	60.7	8.6	13.1	25.8	0.4
40～49 歳女	325	225	57	62	46	7
	100.0	69.2	17.5	19.1	14.2	2.2
50～59 歳男	285	185	40	55	37	5
	100.0	64.9	14.0	19.3	13.0	1.8
50～59 歳女	374	265	110	108	28	10
	100.0	70.9	29.4	28.9	7.5	2.7
60～64 歳男	364	252	75	81	38	11
	100.0	69.2	20.6	22.3	10.4	3.0
60～64 歳女	408	313	119	134	31	10
	100.0	76.7	29.2	32.8	7.6	2.5
無回答	30	19	8	6	4	2
	100.0	63.3	26.7	20.0	13.3	6.7

(10) 現在支払っている介護保険料

現在支払っている介護保険料についてきいたところ、「わからない」の割合が43.0%と最も高く、次いで、「月額2,000円～3,000円未満」が18.5%となっています。

年代・性別にみると、どの年代とも「わからない」とする人が約35～50%となっていますが、なかでも40歳代男女で「わからない」とする人が半数前後占めています。

図表 106 現在支払っている介護保険料[N=2,030]



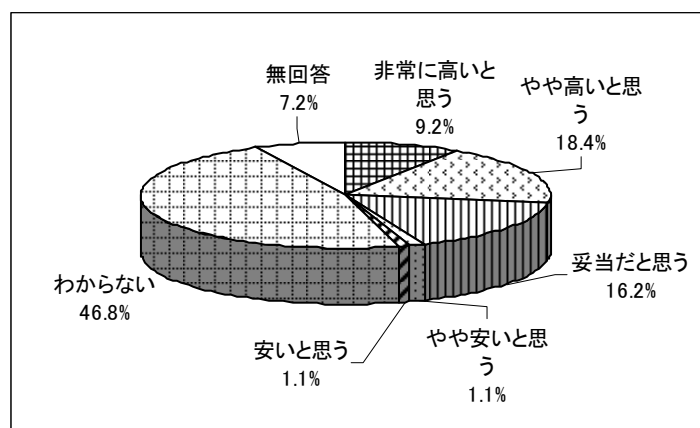
図表 107 <年代・性別>現在支払っている介護保険料[N=2,030]

	合計	月額 1,000円 未満	月額 1,000円 ～2,000 円未満	月額 2,000円 ～3,000 円未満	月額 3,000円 ～4,000 円未満	月額 4,000円 ～5,000 円未満	月額 5,000円 ～6,000 円未満	月額 6,000円 ～7,000 円未満	月額 7,000円 ～8,000 円未満	月額 8,000円 以上	わから ない	無回答
合計	2,030	84	210	376	116	117	29	29	17	34	872	146
	100.0	4.1	10.3	18.5	5.7	5.8	1.4	1.4	0.8	1.7	43.0	7.2
40～49 歳男	244	8	21	49	17	16	1	0	1	3	123	5
	100.0	3.3	8.6	20.1	7.0	6.6	0.4	0.0	0.4	1.2	50.4	2.0
40～49 歳女	325	19	39	50	6	17	2	3	2	6	160	21
	100.0	5.8	12.0	15.4	1.8	5.2	0.6	0.9	0.6	1.8	49.2	6.5
50～59 歳男	285	8	34	73	18	26	5	2	4	5	101	9
	100.0	2.8	11.9	25.6	6.3	9.1	1.8	0.7	1.4	1.8	35.4	3.2
50～59 歳女	374	14	42	71	24	20	5	3	1	4	156	34
	100.0	3.7	11.2	19.0	6.4	5.3	1.3	0.8	0.3	1.1	41.7	9.1
60～64 歳男	364	14	33	67	29	20	5	8	8	7	146	27
	100.0	3.8	9.1	18.4	8.0	5.5	1.4	2.2	2.2	1.9	40.1	7.4
60～64 歳女	408	21	41	63	21	17	11	13	0	9	167	45
	100.0	5.1	10.0	15.4	5.1	4.2	2.7	3.2	0.0	2.2	40.9	11.0
無回答	30	0	0	3	1	1	0	0	1	0	19	5
	100.0	0.0	0.0	10.0	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	63.3	16.7

(11) 支払っている介護保険料の考え

支払っている介護保険料の金額の考えをきいたところ、「わからない」の割合が46.8%と最も高く、次いで、「やや高いと思う」が18.4%となっています。

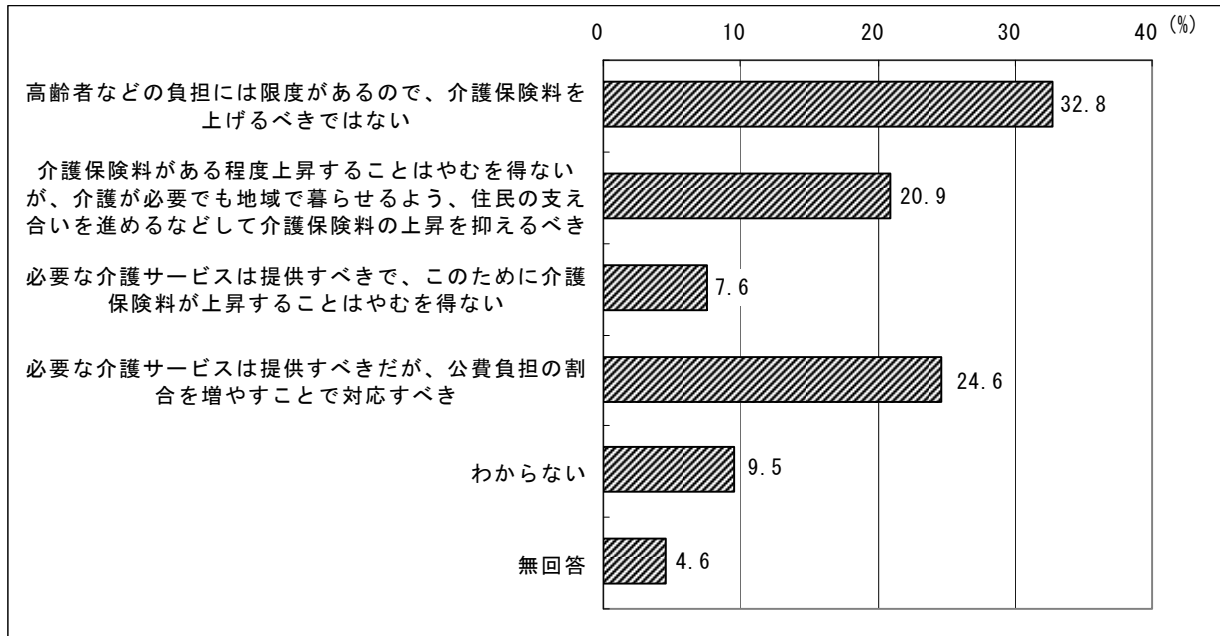
図表 108 支払っている介護保険料の考え[N=2,030]



(12) 介護保険の今後の費用負担のあり方について

介護保険の今後の費用負担のあり方についてきいたところ、「高齢者などの負担には限度があるので、介護保険料を上げるべきではない」の割合が32.8%と最も高く、次いで、「必要な介護サービスは提供すべきだが、公費負担の割合を増やすことで対応すべき」が24.6%となっています。

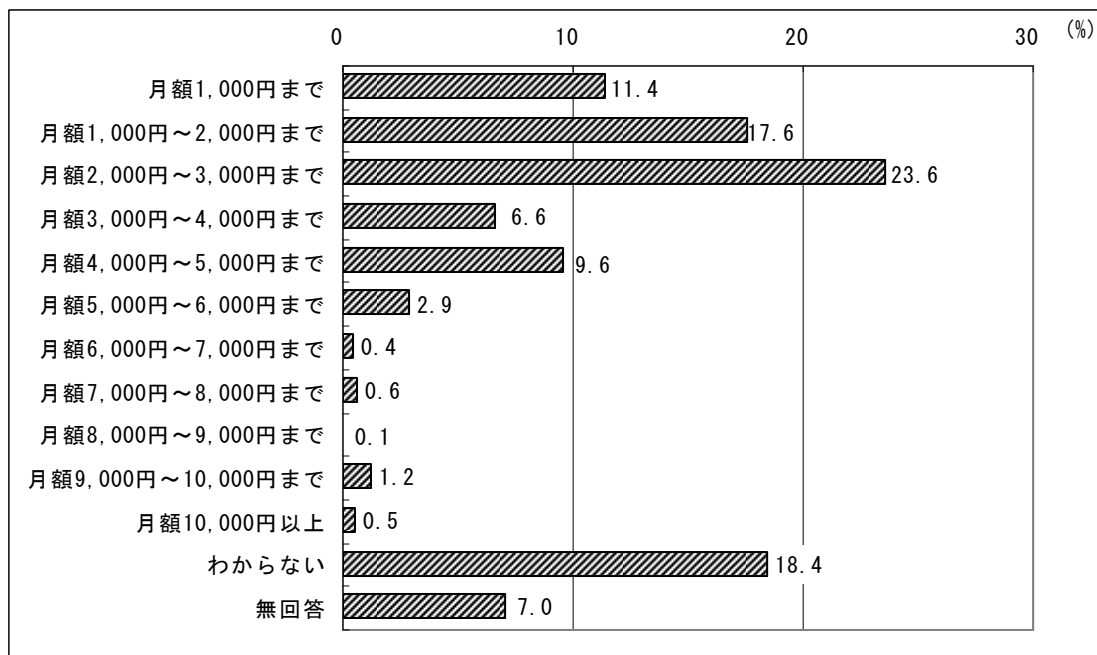
図表 109 介護保険の今後の費用負担のあり方について [N=2,030]



(13) 介護保険料の負担限度について

介護保険料の負担限度についてきいたところ、「月額2,000円～3,000円まで」の割合が23.6%と最も高く、次いで、「わからない」が18.4%となっています。

図表 110 介護保険料の負担限度について [N=2,030]

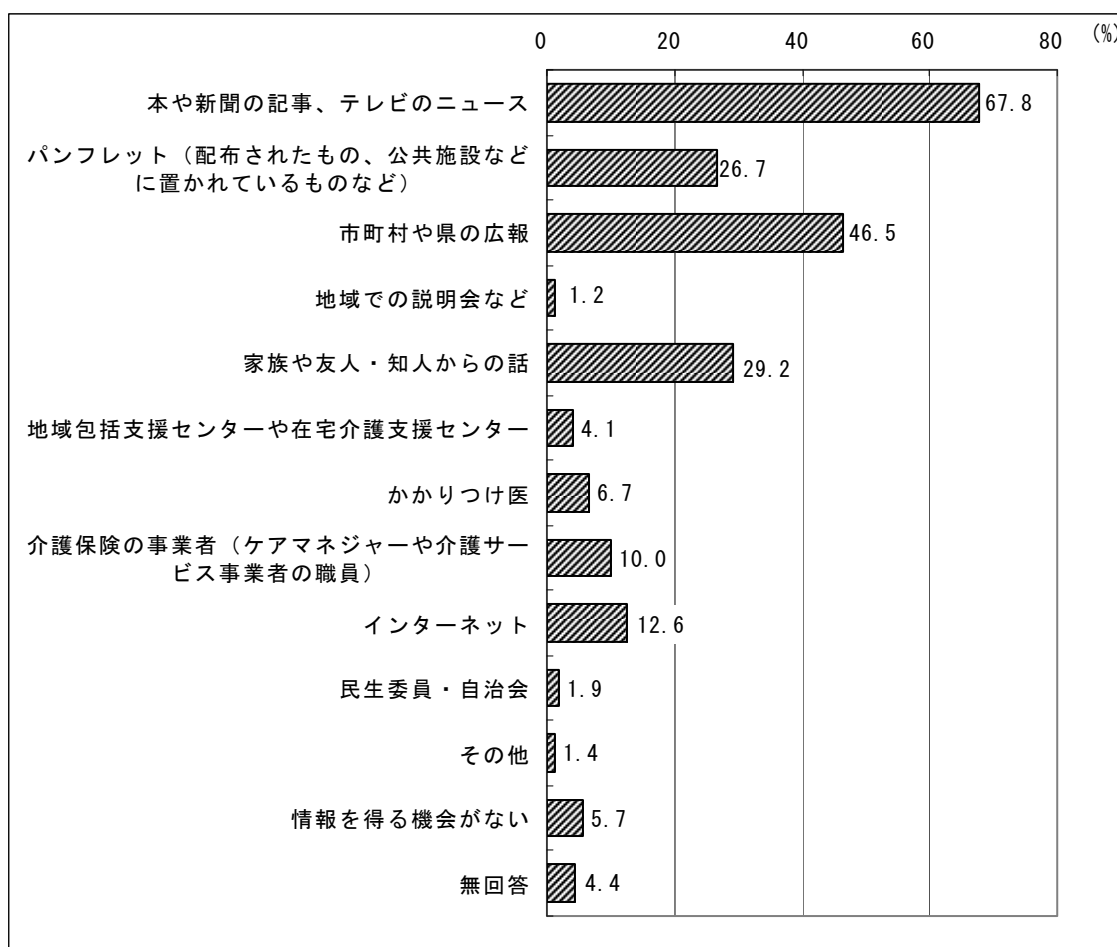


(14) 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法

介護や保健、医療等に関する情報の入手方法についてきいたところ、「本や新聞の記事、テレビのニュース」の割合が 67.8%と最も高く、次いで、「市町村や県の広報」が 46.5%となっています。一方、「情報を得る機会がない」は 5.7%となっています。

年代・性別にみると、上位にあがっているものに大きな違いはみられないものの、それ以外で、女性はその年代も「家族や友人・知人からの話」を、また 60～64 歳女性は「パンフレット（配布されたもの、公共施設などに置かれているものなど）」をあげる人の割合が他に比べて高くなっています。

図表 111 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法 [N=2,030；複数回答]



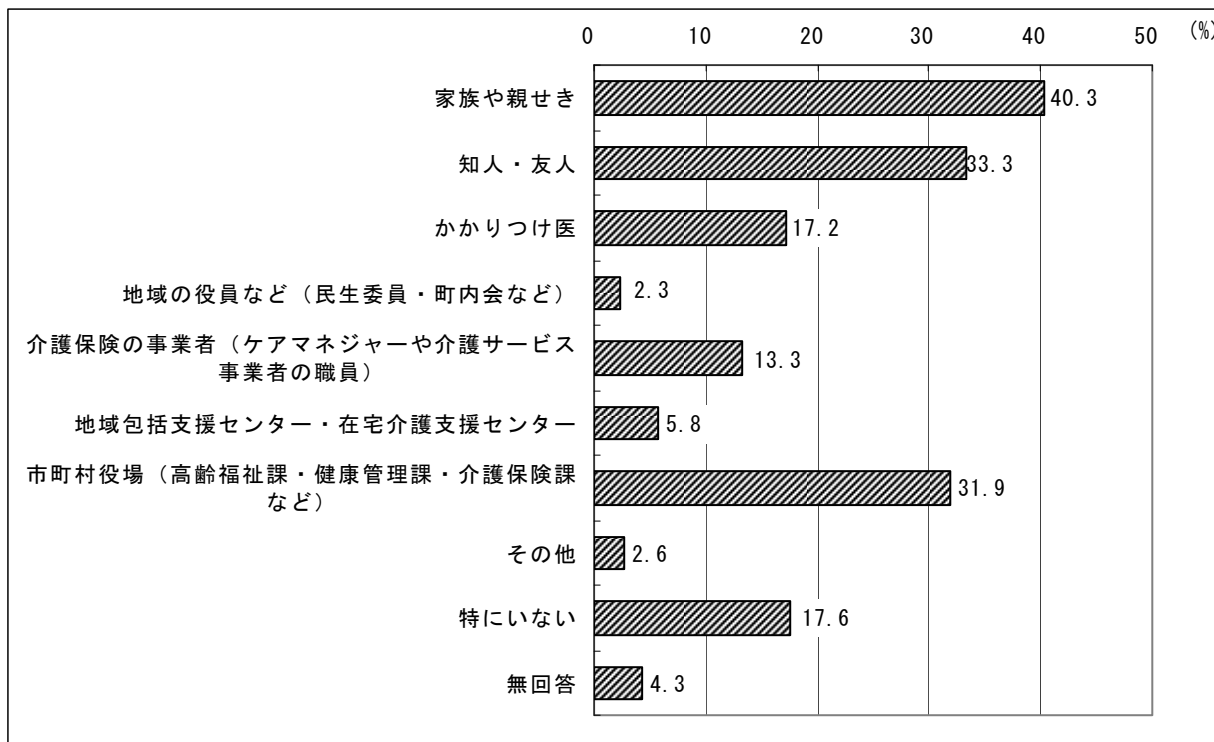
図表 112 <年代・性別>介護や保健、医療等に関する情報の入手方法[N=2,030；複数回答]

	合計	本や新聞の記事、テレビのニュース	パンフレット（配布されたもの、公共施設などに置かれているものなど）	市町村や県の広報	地域での説明会など	家族や友人・知人からの話	地域包括支援センター	かかりつけ医	介護保険の事業者（ケアマネジャーや介護サービス事業者の職員）	インターネット	民生委員・自治会	その他	情報を得る機会がない	無回答
合計	2,030	1,377	541	943	24	592	84	137	203	256	38	28	115	89
	100.0	67.8	26.7	46.5	1.2	29.2	4.1	6.7	10.0	12.6	1.9	1.4	5.7	4.4
40～49歳男	244	165	40	80	0	49	7	14	7	51	1	5	31	4
	100.0	67.6	16.4	32.8	0.0	20.1	2.9	5.7	2.9	20.9	0.4	2.0	12.7	1.6
40～49歳女	325	217	73	144	3	120	12	18	27	56	5	7	16	18
	100.0	66.8	22.5	44.3	0.9	36.9	3.7	5.5	8.3	17.2	1.5	2.2	4.9	5.5
50～59歳男	285	202	72	128	4	54	5	21	26	53	6	2	17	7
	100.0	70.9	25.3	44.9	1.4	18.9	1.8	7.4	9.1	18.6	2.1	0.7	6.0	2.5
50～59歳女	374	266	117	194	6	147	22	31	51	39	4	5	7	16
	100.0	71.1	31.3	51.9	1.6	39.3	5.9	8.3	13.6	10.4	1.1	1.3	1.9	4.3
60～64歳男	364	239	98	183	4	77	8	26	34	43	12	5	27	17
	100.0	65.7	26.9	50.3	1.1	21.2	2.2	7.1	9.3	11.8	3.3	1.4	7.4	4.7
60～64歳女	408	270	137	204	6	139	27	26	55	12	9	4	13	23
	100.0	66.2	33.6	50.0	1.5	34.1	6.6	6.4	13.5	2.9	2.2	1.0	3.2	5.6
無回答	30	18	4	10	1	6	3	1	3	2	1	0	4	4
	100.0	60.0	13.3	33.3	3.3	20.0	10.0	3.3	10.0	6.7	3.3	0.0	13.3	13.3

(15) 介護や保健、医療等に関することでの相談相手

介護や保健、医療等に関することでの相談相手についてきいたところ、「家族や親せき」の割合が40.3%と最も高く、次いで、「知人・友人」が33.3%となっています。一方、「特にいない」は17.6%となっています。

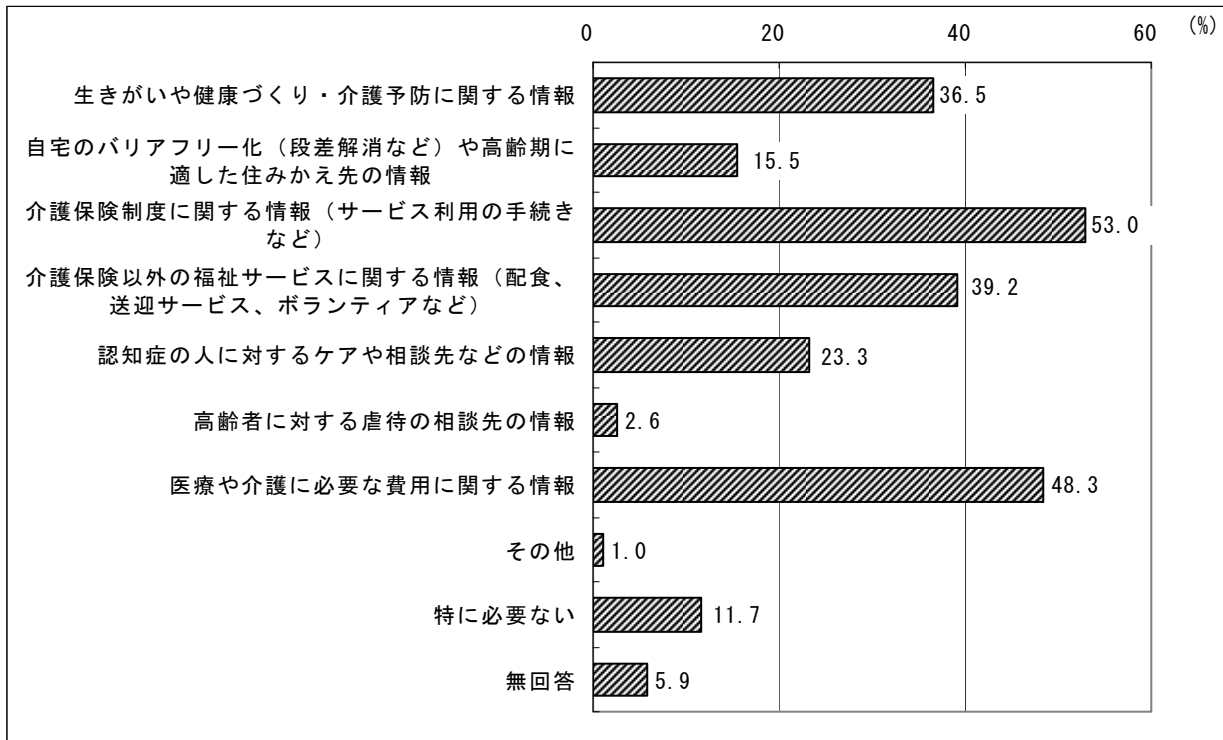
図表 113 介護や保健、医療等に関することでの相談相手 [N=2,030 ; 複数回答]



(16) 介護や保健、医療等に関することでほしい情報

介護や保健、医療等に関することでほしい情報についてきいたところ、「介護保険制度に関する情報（サービス利用の手続きなど）」の割合が53.0%と最も高く、次いで、「医療や介護に必要な費用に関する情報」が48.3%となっています。一方、「特に必要ない」は11.7%となっています。

図表 114 介護や保健、医療等に関することで、ほしい情報 [N=2,030 ; 複数回答]



(17) 行政が重点的に取り組むべきことについて

行政が重点的に取り組むべきことについてきいたところ、「身近で受けることができる福祉や介護サービスを充実する」の割合が62.0%と最も高く、次いで、「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」が58.2%となっています。

図表 115 行政が重点的に取り組むべきことについて [N=2,030 ; 複数回答]

